

大津市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 報告書

令和 5 年 4 月

大津市

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査期間と調査方法	1
3. 調査対象及び調査票の配布数と回収数	1
4. 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
2. ご家族や生活状況について	4
3. からだを動かすことについて	8
4. 食べることについて	17
5. 毎日の生活について	21
6. 地域での活動について	28
7. たすけあいについて	34
8. 健康について	38
9. 認知症について	46
10. 市独自設問について	48

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）は、今後ますます高齢化が進む中、介護に関する新たなニーズや課題も生じることが予測されることから、市民の声を高齢者福祉並びに介護保険サービスに活かし、「第9期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」策定の基礎資料とするため、実施しました。

2. 調査期間と調査方法

- ・調査期間
令和4年11月30日～令和4年12月16日回答〆切（令和5年1月5日まで受付）
- ・調査方法
郵送による配布・回収

3. 調査対象及び調査票の配布数と回収数

大津市に居住する65歳以上の一般高齢者※及び総合事業対象者、要支援1・2の認定者
※一般高齢者：要介護（要支援）認定を受けていない高齢者

配布数	不達件数	有効配布数 A	有効回収数 B	回収率 B/A
3,000	3	2,997	2,101	70.1%

4. 報告書の見方

- 集計結果はすべて、小数点第2位を四捨五入しているため、比率（%）の合計が100%にならないことがあります。
- 図表では、コンピュータ入力の都合上、回答の選択肢の文言を短縮している場合があります。
- 階層集計の比率（%）は、すべて各階層の該当対象者数を100%として算出しています。
- 回答比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出しました。2つ以上の回答を求める設問では、比率（%）の合計は100%を超えています。
- グラフのn数（number of case）は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

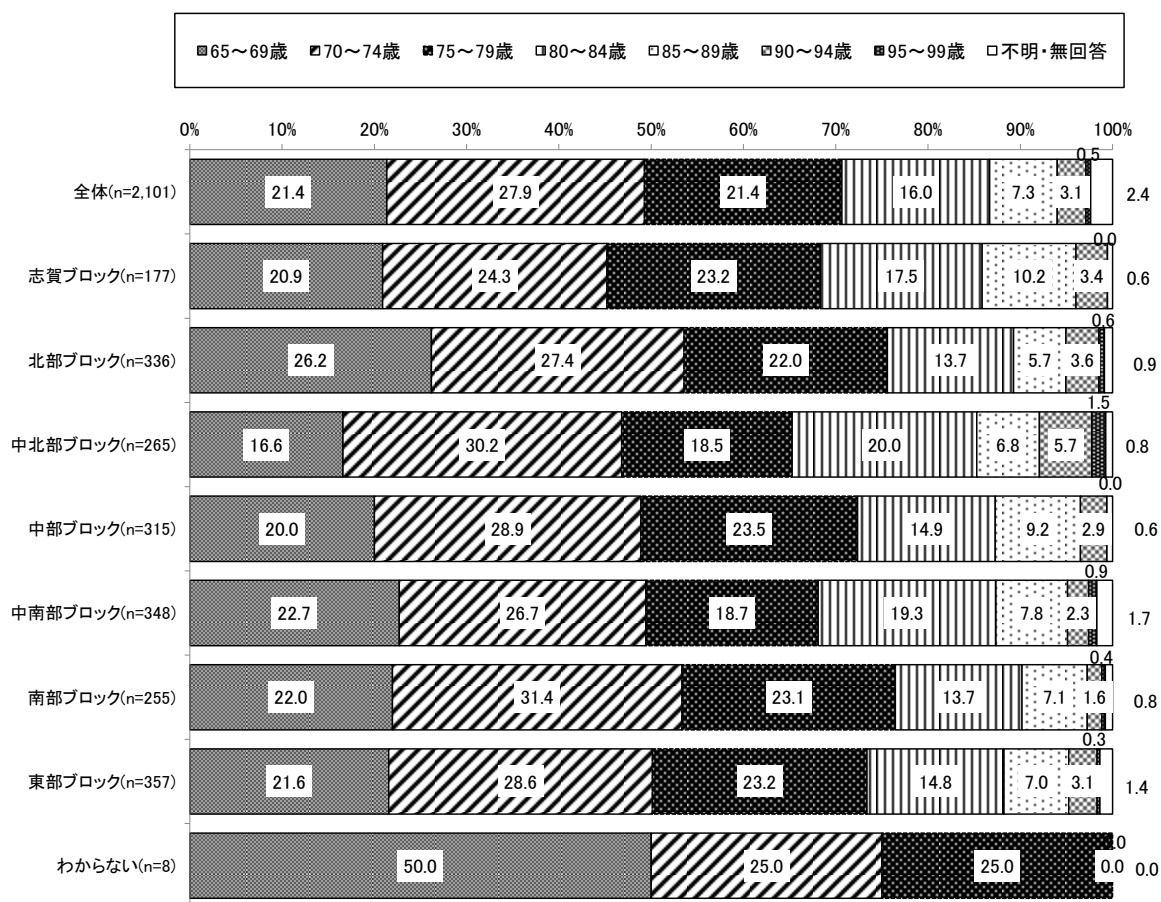
Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

【年代】

全体では「70～74歳」が27.9%で最も多く、次いで「65～69歳」、「75～79歳」ともに21.4%、「80～84歳」16.0%と続きます。また、保健福祉ブロック別（P4参照）にみると、以下の通りとなっており、地域によって回答者の年代にはばらつきがみられます。

■年代 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



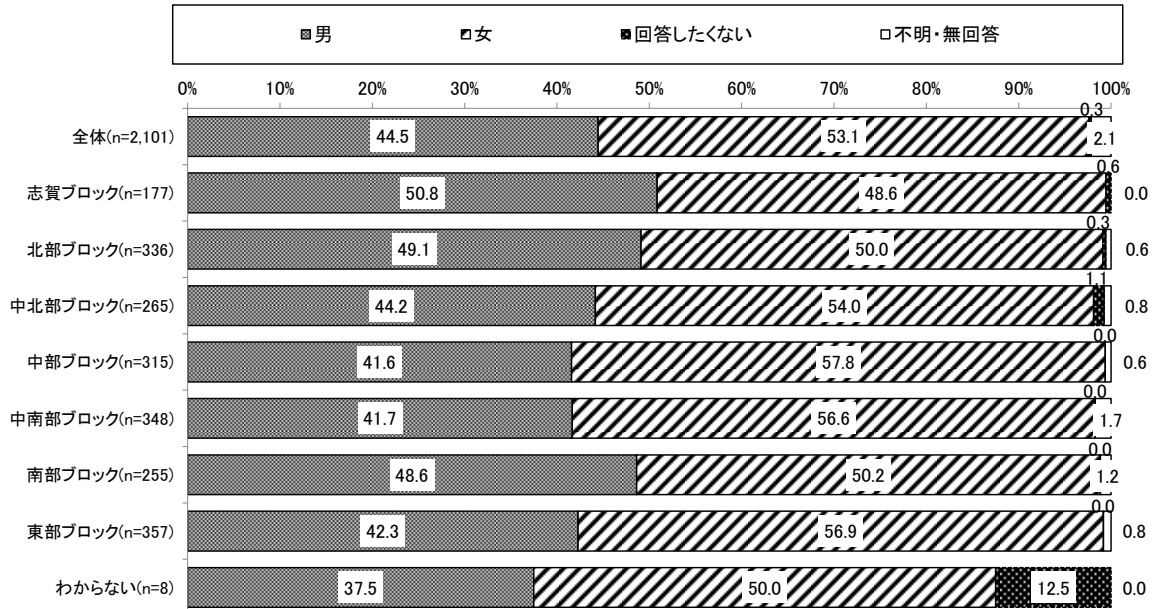
※「100歳以上」の回答はなかったため省略している。

【性別】

全体では「女性」が53.1%、「男性」が44.5%となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「志賀ブロック」で「男性」が比較的高く、「女性」より多くなっています。

■性別 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】

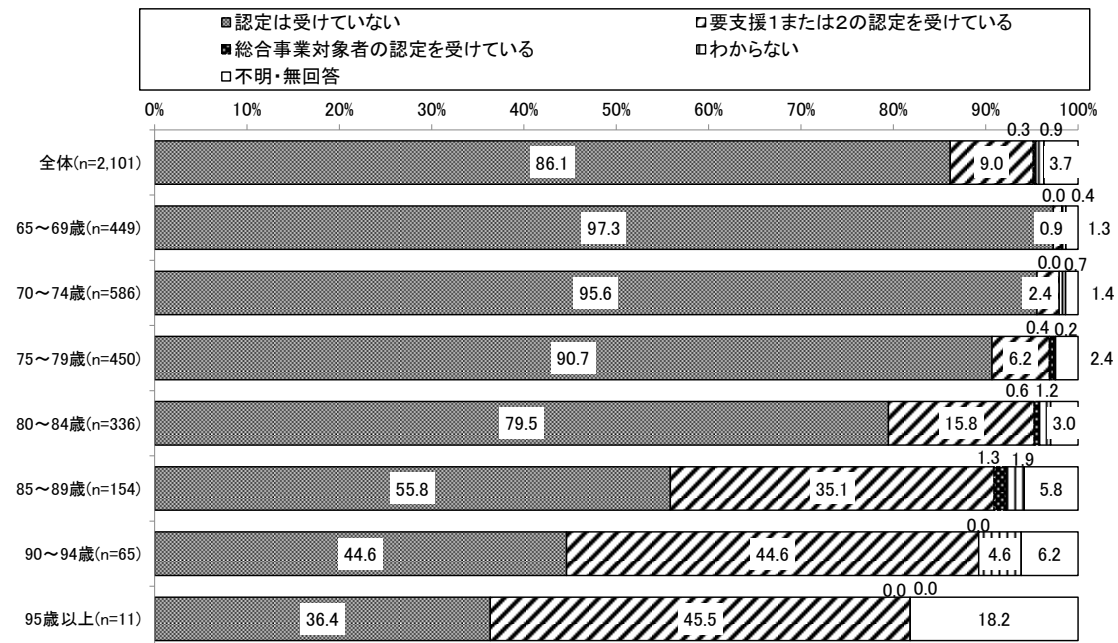


【要介護認定】

全体では「一般高齢者 (= 「認定は受けていない」、以下同様)」が86.1%、「要支援1または2の認定を受けている」が9.0%となっています。

年齢階級別にみると、「85～89歳」で「要支援1または2の認定を受けている」が大きく増加しています。

■要介護認定 - 【全体】・【年齢階級別】

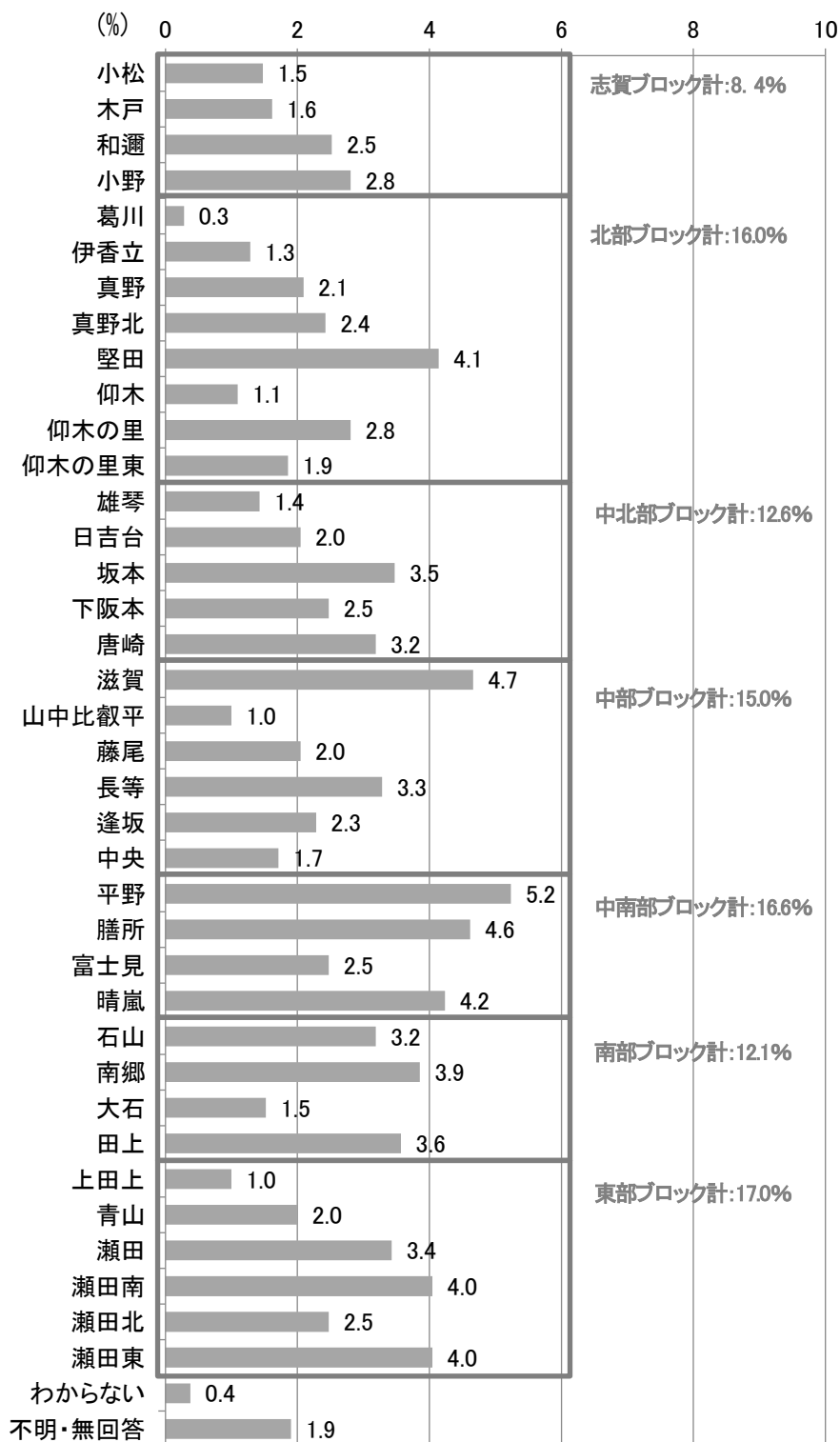


【居住地区】

回答者の居住地区（学区・保健福祉ブロック）については以下の通りとなっています。

■居住地区（学区・保健福祉ブロック） - 【全体】

(n=2,101)



2. ご家族や生活状況について

(1) 家族構成

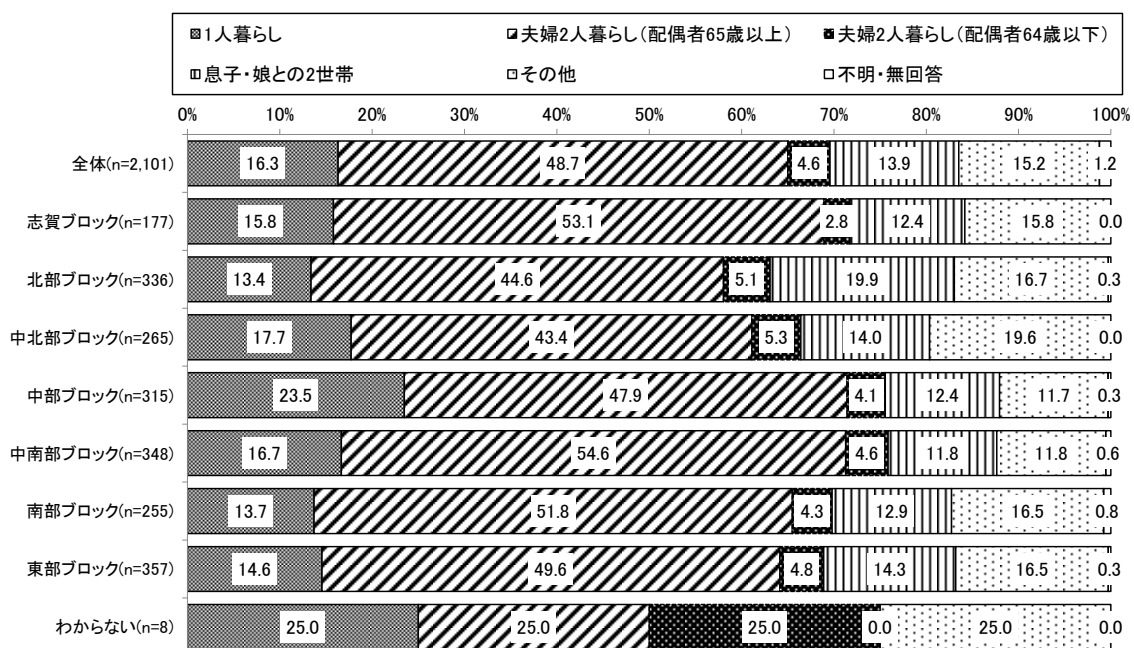
問1

(1) 家族構成をお教えてください (ひとつだけ〇を)

全体では、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が48.7%で最も多く、次いで「1人暮らし」16.3%、「その他」15.2%となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「中部ブロック」で「1人暮らし」の割合が2割を超えて高くなっています。

■家族構成 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



(2) 介護の状況

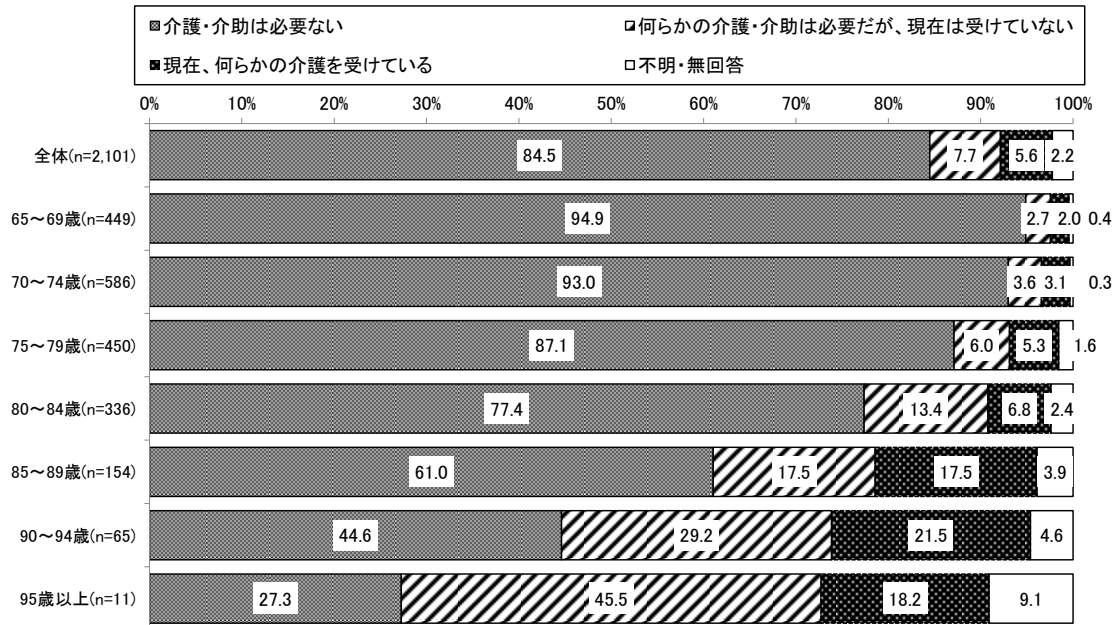
問1

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか（ひとつだけ〇を）

全体では「介護・介助は必要ない」が84.5%で最も多く、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が7.7%、「現在、何らかの介護を受けている」が5.6%となっています。

年齢階級別にみると、85歳以上で「現在、何らかの介護を受けている」が2割前後と高くなっています。また、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が「90～94歳」で29.2%、「95歳以上」で45.5%と高くなっています。

■介護・介助の必要 - 【全体】・【年齢階級別】



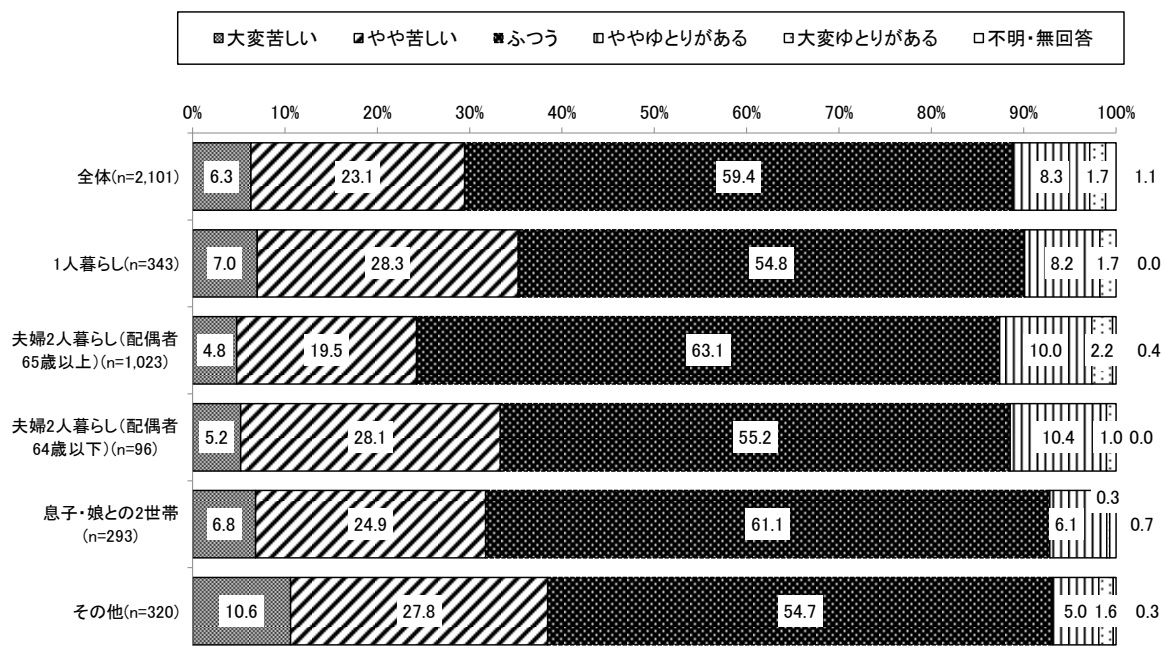
(3) 経済状態・住まい

問1

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (ひとつだけ〇を)

全体では「ふつう」が59.4%で最も多いものの、「大変苦しい」(6.3%)、「やや苦しい」(23.1%)を合わせて約3割の方が経済的に苦しいと感じていると回答しています。

家族構成別にみると、「その他」、「1人暮らし」、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」の順に経済的に苦しいと感じている割合が高くなっています。



3. からだを動かすことについて

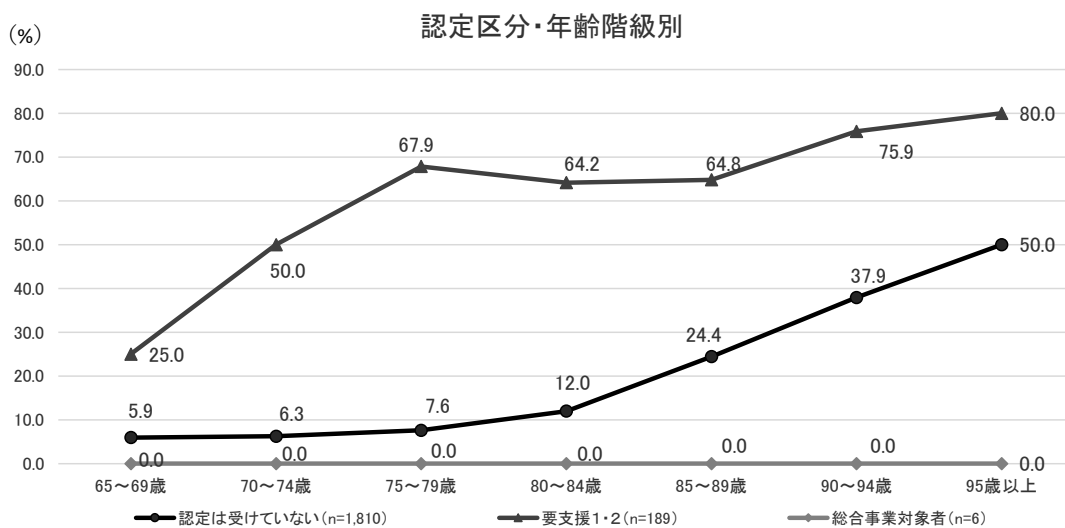
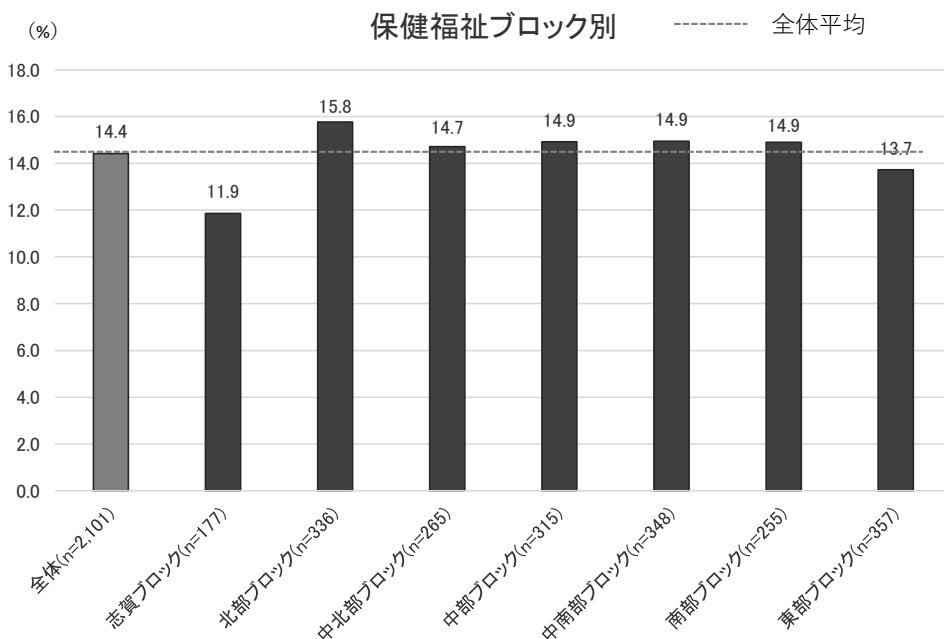
(1) 運動器の機能低下

運動器の機能低下を問う設問による評価結果をみると、全体で14.4%が「運動器機能の低下している高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「志賀ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、「一般高齢者」より「要支援1・2」の方が高く、概ね年齢が上がるほど高くなっています。「一般高齢者」では、特に85歳以上で大きく増加しています。

◆運動器機能の低下している高齢者割合



※総合事業対象者のn値は6人であり、低下者（リスク該当者）比率の数値は信頼度が低い。

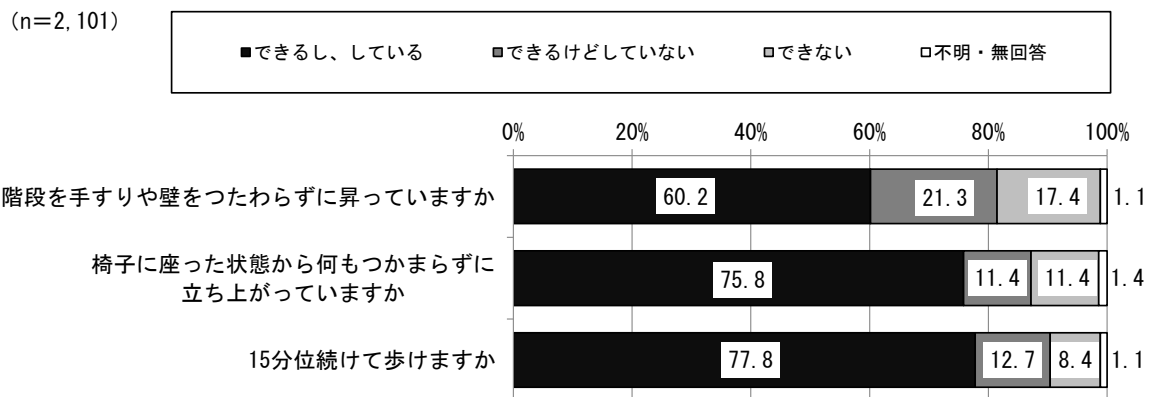
評価方法

下記の5項目について、3項目以上該当する場合、「運動器機能の低下している高齢者」として判定しました。

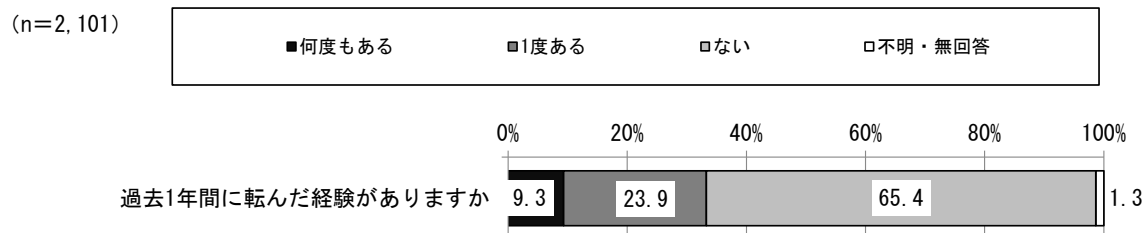
設問番号	設問
問2- (1)	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (該当：できない)
問2- (2)	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (該当：できない)
問2- (3)	15分位続けて歩けますか (該当：できない)
問2- (4)	過去1年間に転んだ経験がありますか (該当：何度もある、又は1度ある)
問2- (5)	転倒に対する不安は大きいですか (該当：とても不安である、又はやや不安である)

【評価項目の回答状況】

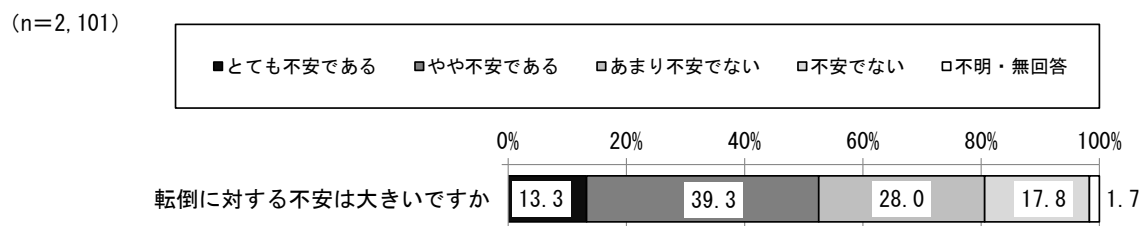
運動器の機能低下を評価する設問の回答状況を見ると、「階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか」で「できるけどしていない」、「できない」が合わせて4割弱とやや高くなっています。



「過去1年間に転んだ経験がありますか」については、「ない」が65.4%で最も多くなっている一方、「何度もある」、「1度ある」を合わせると、3割強の方が過去1年間に転倒経験があると回答しています。



「転倒に対する不安は大きいですか」については、「やや不安である」が最も多く39.3%、次いで「あまり不安でない」が28.0%となっています。

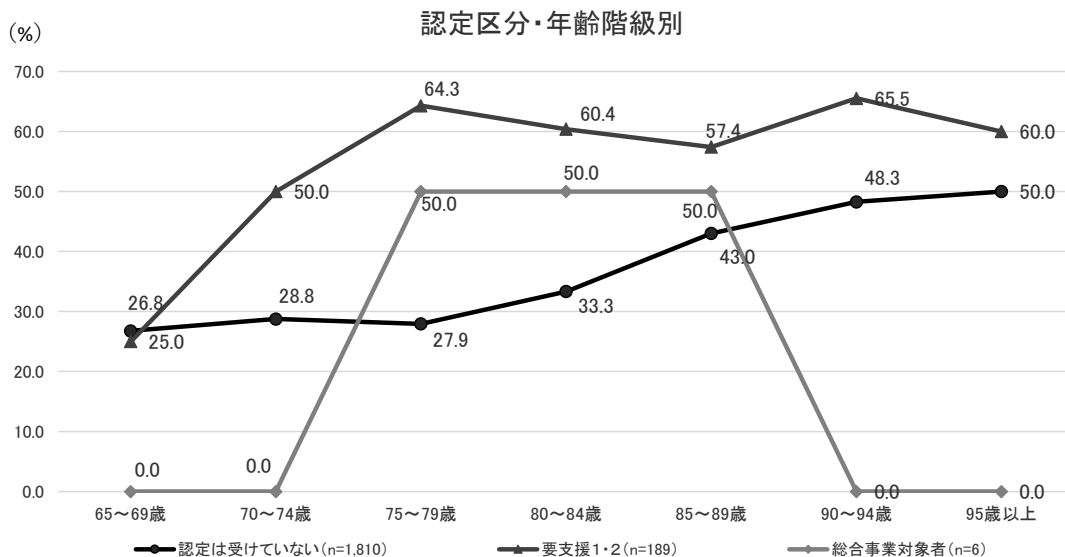
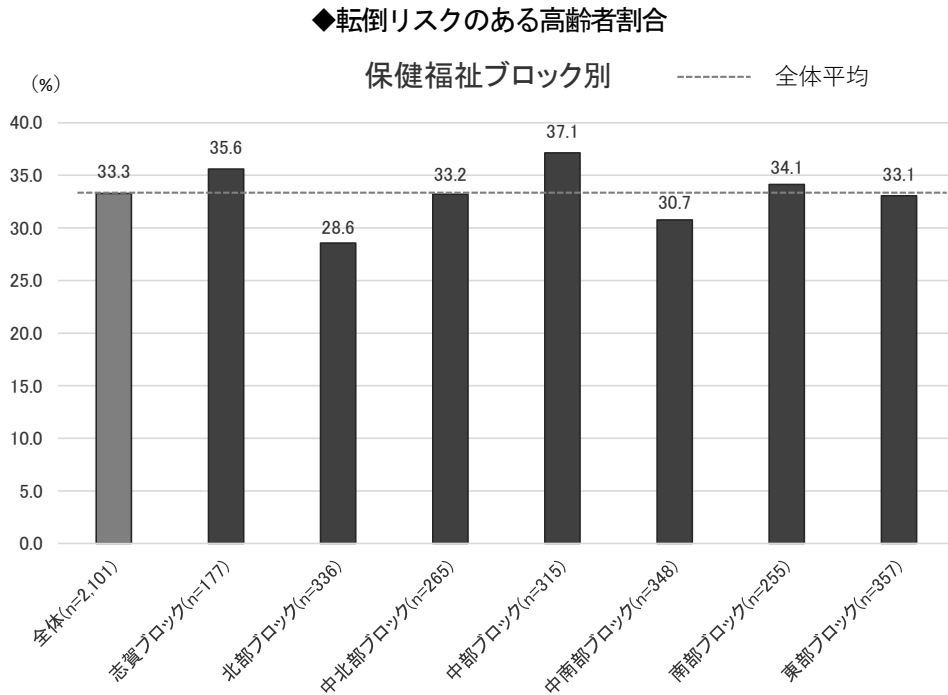


(2) 転倒のリスク

転倒のリスクを問う設問による評価結果をみると、全体で33.3%が「転倒リスクのある高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「中部ブロック」で該当者割合がやや高く、「北部ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、概ね「一般高齢者」より「要支援1・2」の方が高く、「一般高齢者」では80代、「要支援1・2」では70代で増加しています。



評価方法

下記の項目について該当する場合、「転倒リスクのある高齢者」として判定しました。

設問番号	設問
問2-(4)	過去1年間に転んだ経験がありますか(該当:何度もある、又は1度ある)

※【評価項目の回答状況】についてはP9参照

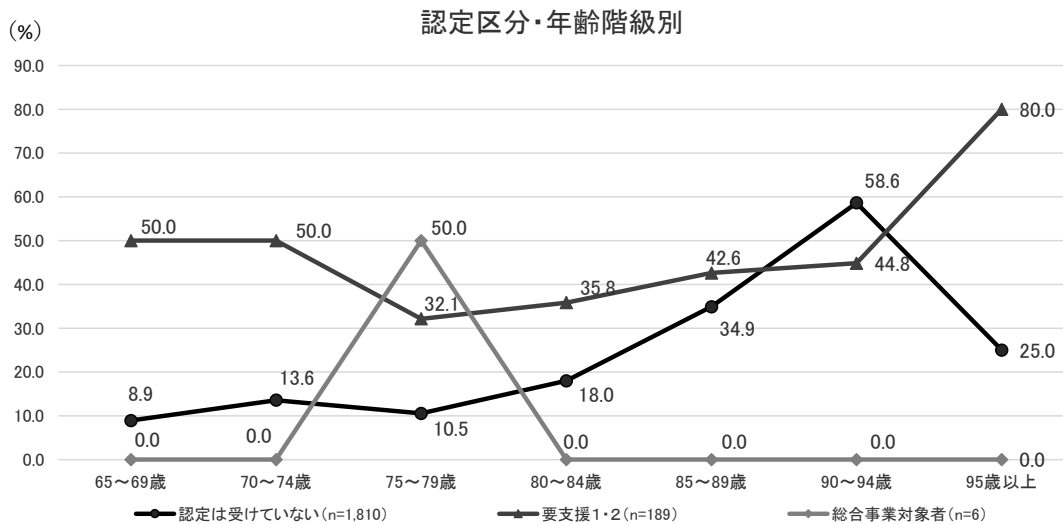
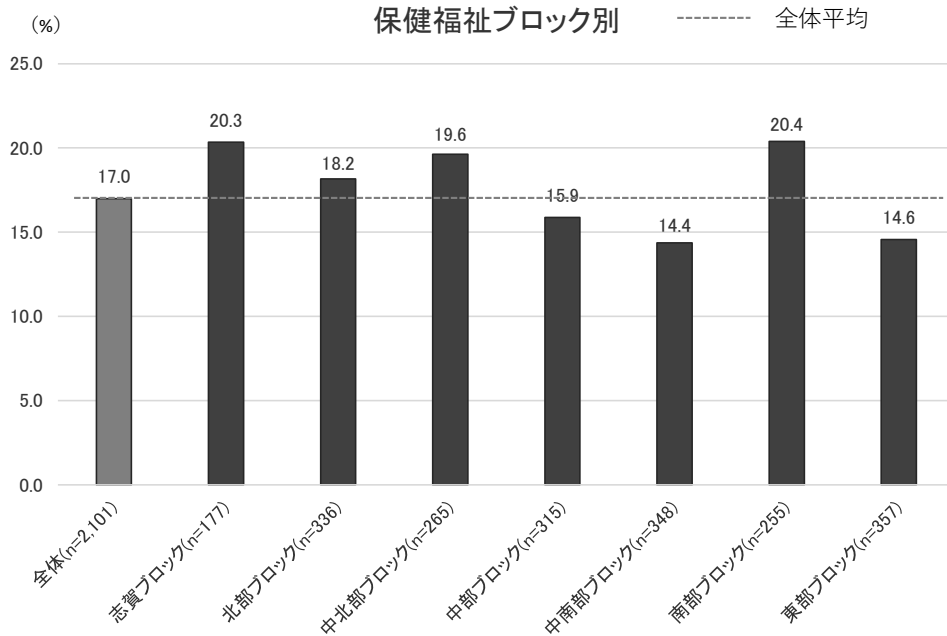
(3) 閉じこもり傾向

閉じこもり傾向を問う設問による評価結果をみると、全体で17.0%が「閉じこもり傾向のある高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「南部ブロック」、「志賀ブロック」で該当者割合がやや高く、「中南部ブロック」、「東部ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、概ね「一般高齢者」より「要支援1・2」の方が高く、「一般高齢者」では特に85歳以上で大きく増加しています。

◆閉じこもり傾向のある高齢者割合



評価方法

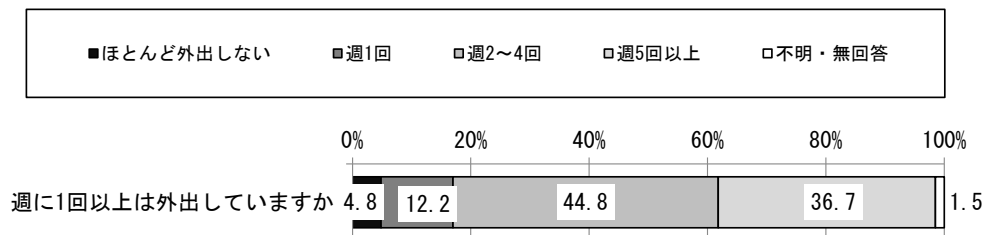
下記の項目について該当する場合、「閉じこもり傾向のある高齢者」として判定しました。

設問番号	設問
問2-(6)	週に1回以上は外出していますか (該当: ほとんど外出しない、又は週1回)

【評価項目の回答状況】

閉じこもり傾向を評価する設問の回答状況を見ると、「週2~4回」が44.8%で最も多く、次いで「週5回以上」が36.7%となっている一方、「ほとんど外出しない」は4.8%となっています。

(n=2,101)

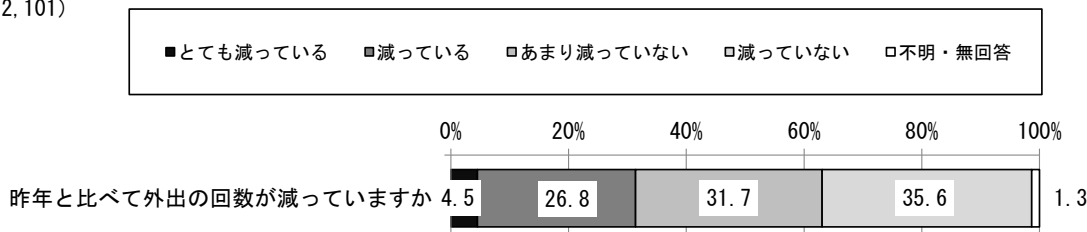


【関連設問】

① 去年と比べて外出が減っているか

閉じこもり傾向の関連設問の回答状況を見ると、「減っていない」が35.6%で最も多いものの、「とても減っている」は4.5%、「減っている」は26.8%となっています。

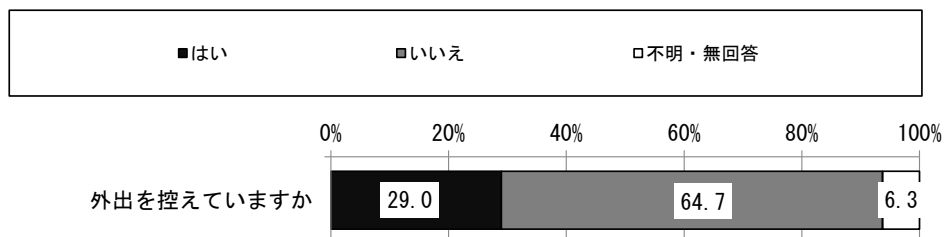
(n=2,101)



② 外出を控えているか

「外出を控えていますか」については、「いいえ」が64.7%、「はい」が29.0%となっています。

(n=2,101)

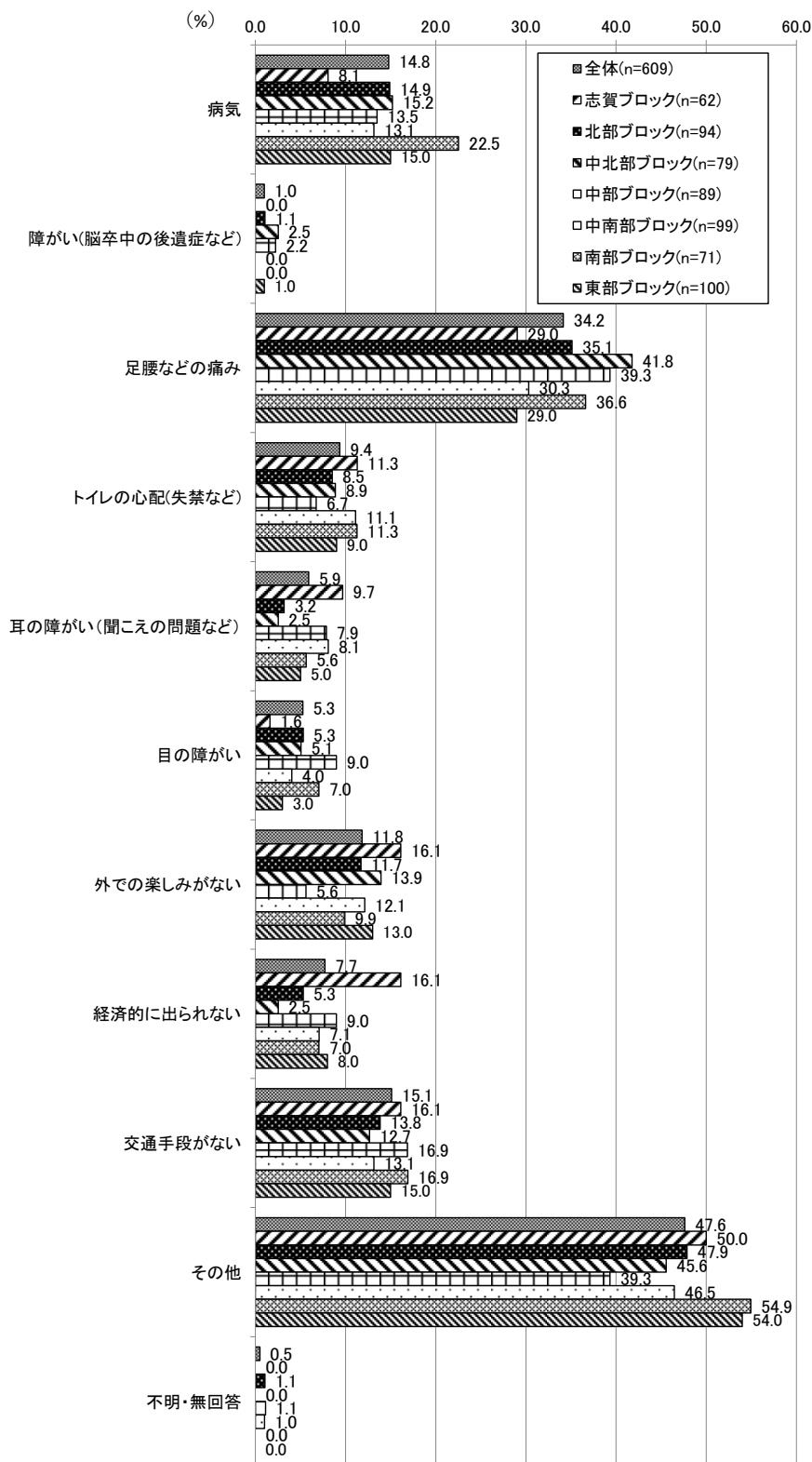


③ 外出を控えている理由（いくつでも）

「外出を控えている」と回答した方の理由をみると、全体では「その他」が47.6%で最も多く、その記述回答としては「新型コロナウイルス感染症への不安」の声が特に多くなっています。

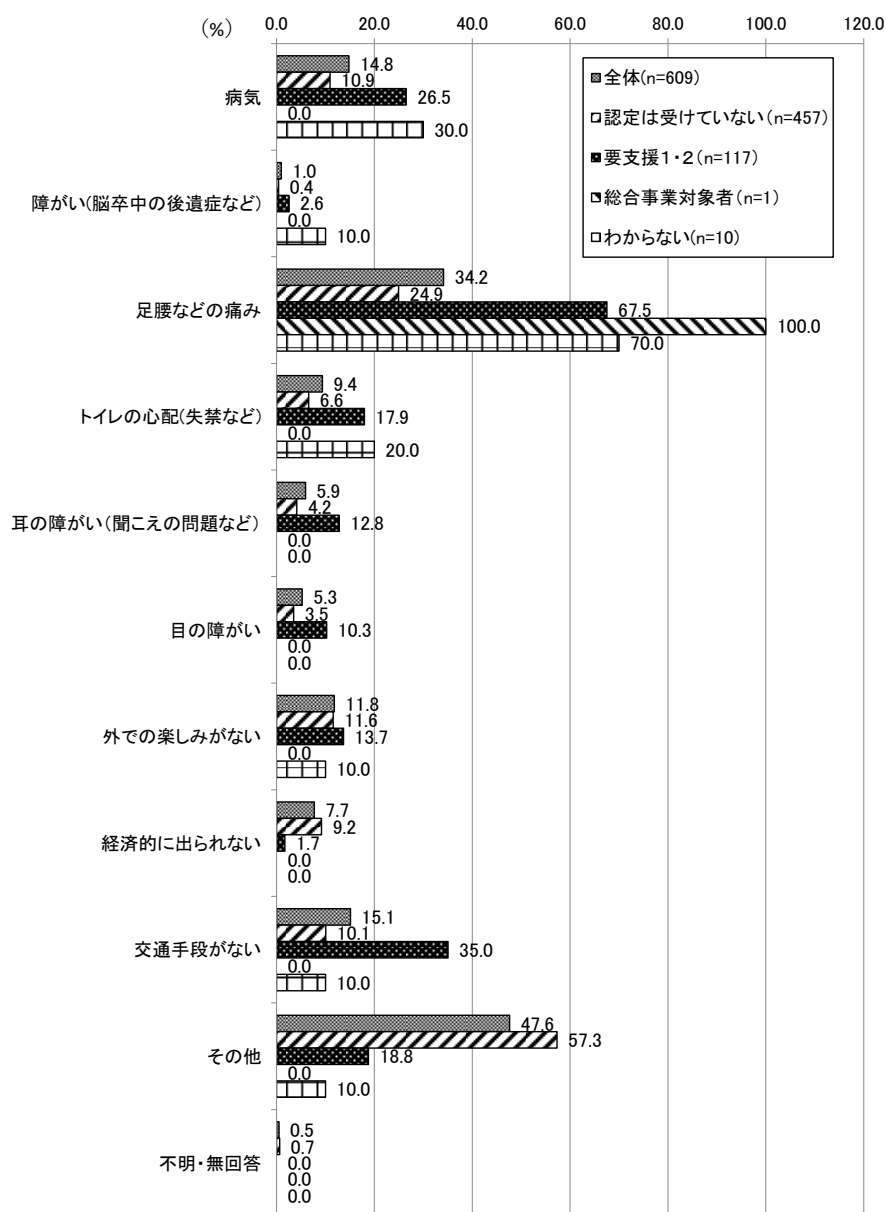
保健福祉ブロック別に見ると、「南部ブロック」で「病気」、「中北部ブロック」で「足腰などの痛み」、「志賀ブロック」で「外での楽しみがない」、「経済的に出られない」等が比較的高くなっています。

■外出を控えている理由 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



認定区分別にみると、「要支援1・2」では「一般高齢者」と比較して高い項目が多くなっており、「交通手段がない」では3倍以上の割合となっています。

■外出を控えている理由 - 【全体】・【認定区分別】

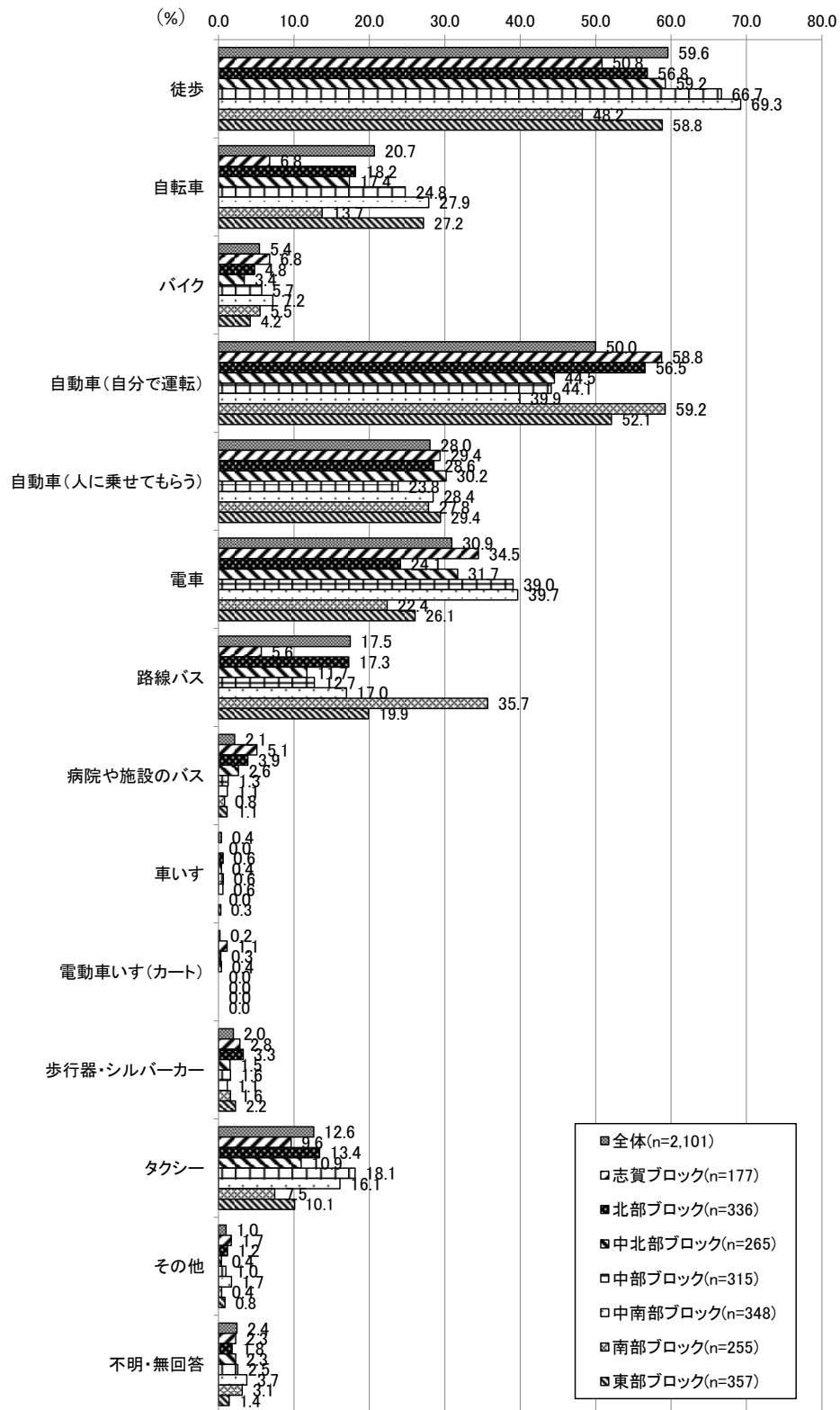


④ 外出する際の移動手段（いくつでも）

外出する際の移動手段をみると、全体では「徒歩」が59.6%で最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」が50.0%、「電車」が30.9%となっています。

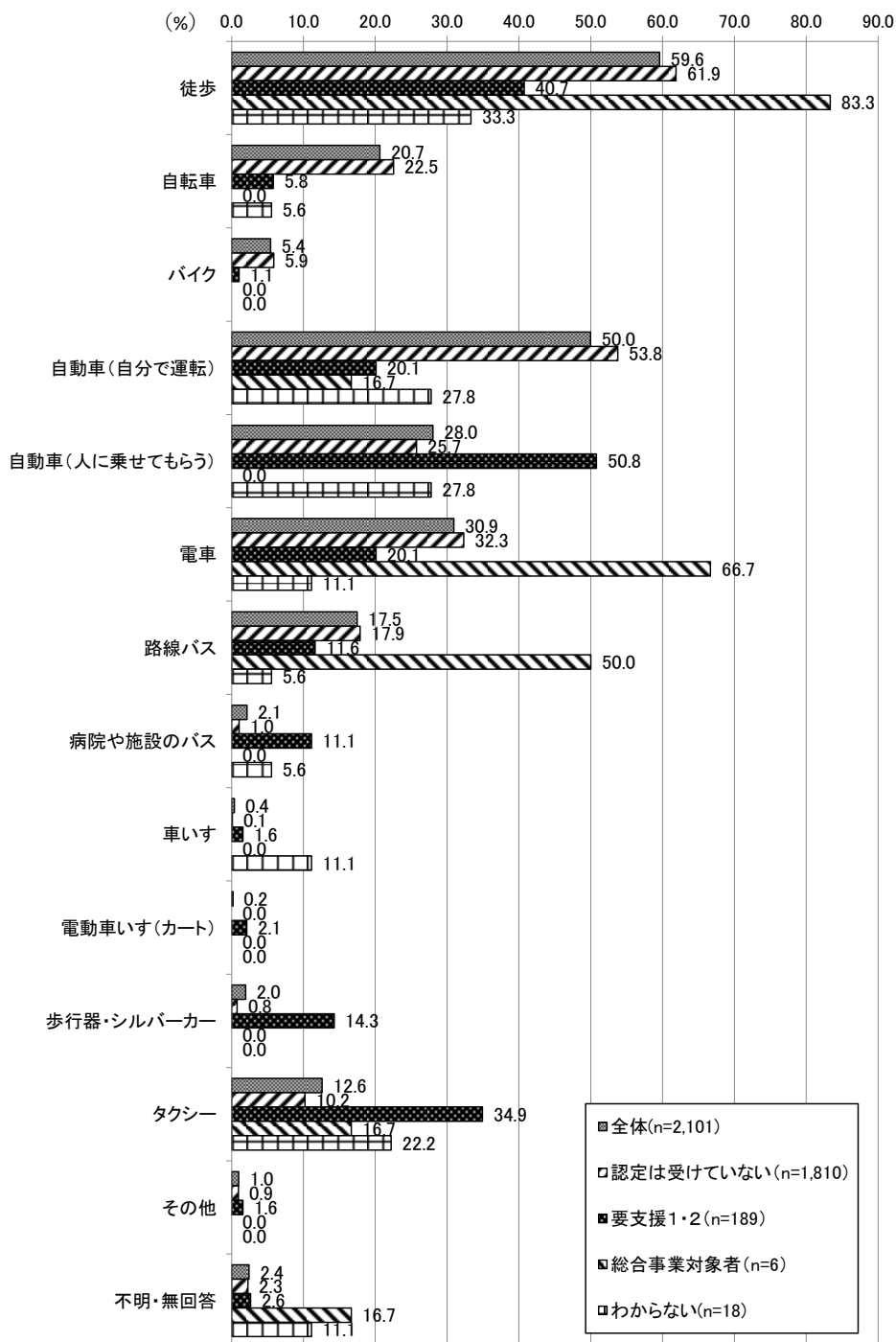
保健福祉ブロック別にみると、「南部ブロック」では「路線バス」が高くなっています。

■外出する際の移動手段 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



認定区分別にみると、「要支援1・2」では「自動車（人に乗せてもらう）」や「歩行器、シルバーカー」、「タクシー」などが高くなっており、「一般高齢者」と比較すると、「電車」、「路線バス」などの交通機関の利用が比較的少なくなっています。

■外出する際の移動手段 - 【全体】・【認定区分別】



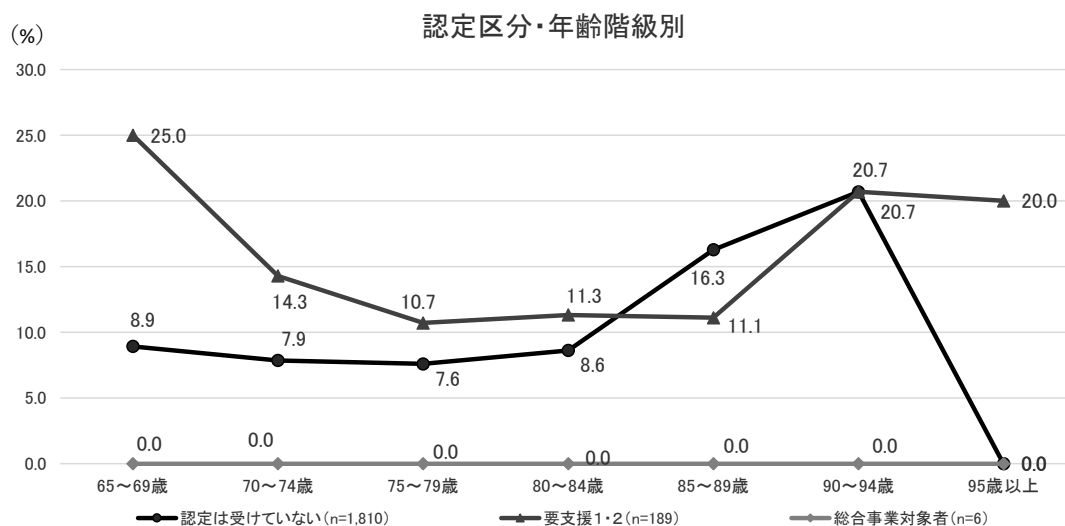
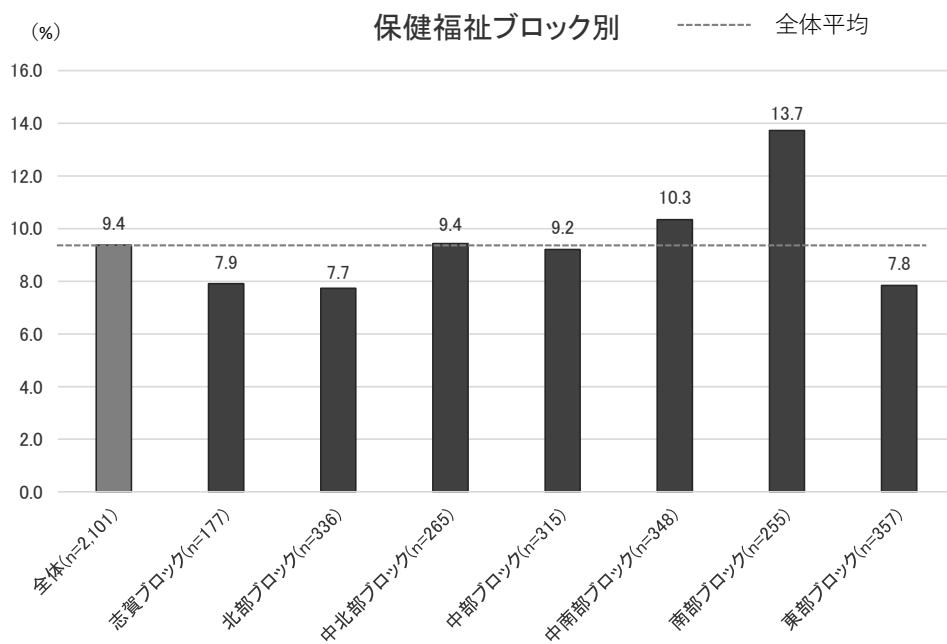
4. 食えることについて

(1) 低栄養

低栄養の傾向を問う設問による評価結果をみると、全体で9.4%が「低栄養が疑われる高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「南部ブロック」で該当者割合がやや高くなっています。
認定区分・年齢階級別にみると、「一般高齢者」では85歳以上で増加しています。

◆低栄養が疑われる高齢者割合



評価方法

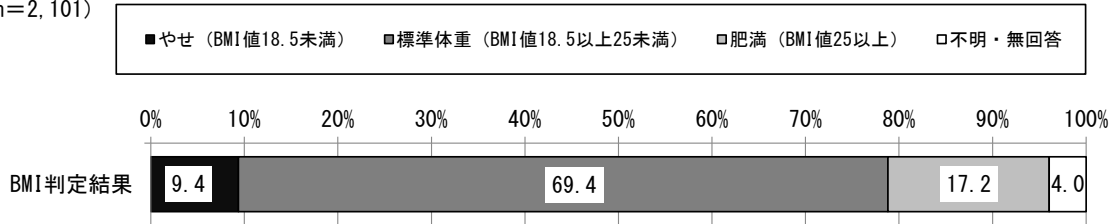
下記の項目について該当する場合、「低栄養が疑われる高齢者」として判定しました。

設問番号	設問
問3-(1)	身長・体重 BMI (該当: 18.5未満) ※BMI = 体重 (kg) ÷ 身長 (m) ²

【評価項目の回答状況】

低栄養の傾向を評価する設問の回答状況をみると、「標準体重 (BMI 値 18.5 以上 25 未満)」が69.4%で最も多く、「肥満 (BMI 値 25 以上)」が17.2%、「やせ (BMI 値 18.5 未満)」が9.4%となっています。

(n=2,101)



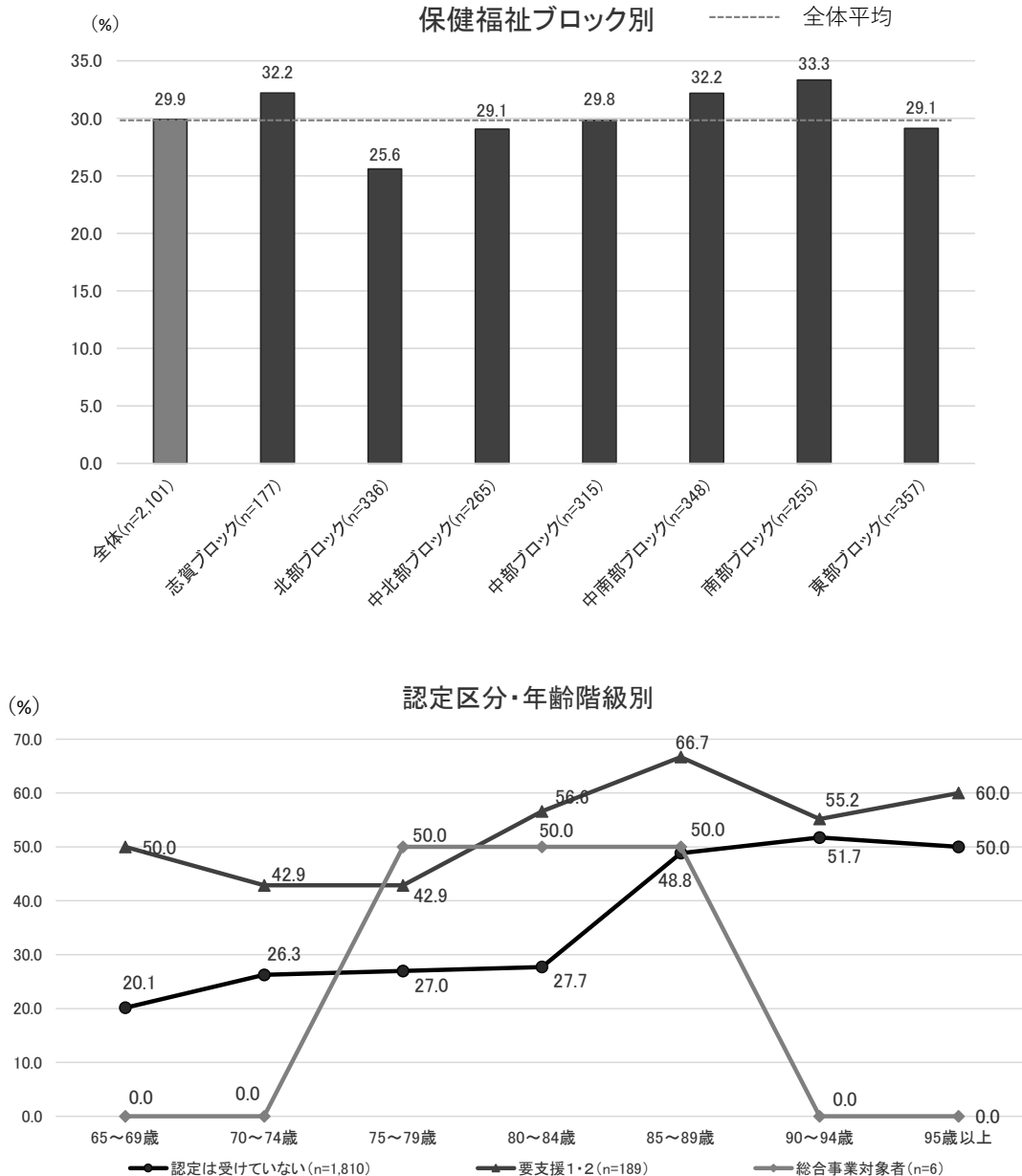
(2) 咀嚼機能の低下

咀嚼機能の低下を問う設問による評価結果をみると、全体で29.9%が「咀嚼機能の低下している高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「南部ブロック」で該当者割合がやや高く、「北部ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、「一般高齢者」より「要支援1・2」の方が高く、「一般高齢者」では特に「85～90歳」で大きく増加しています。

◆咀嚼機能の低下している高齢者割合



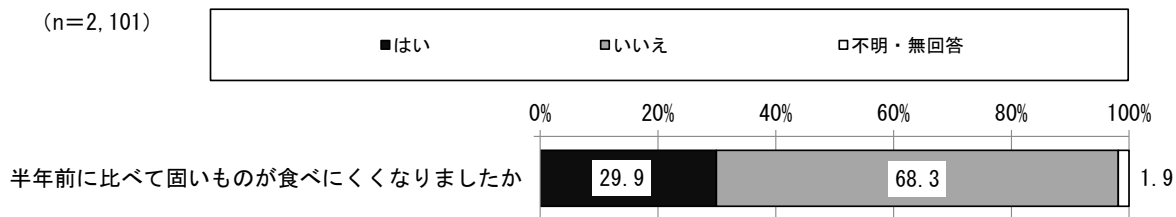
評価方法

下記の項目に該当する場合、「咀嚼機能の低下している高齢者」として判定しました。

設問番号	設問
問3-(2)	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (該当：はい)

【評価項目の回答状況】

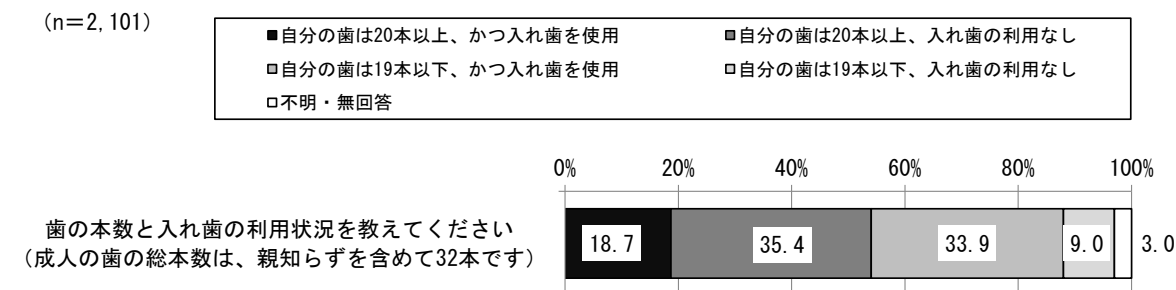
咀嚼機能の低下を評価する設問の回答状況を見ると、「いいえ」が68.3%、「はい」が29.9%となっています。



【関連設問】

① 歯の数と入れ歯の利用状況について

入れ歯の使用についてみると、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が最も多く35.4%、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を使用」が33.9%となっています。

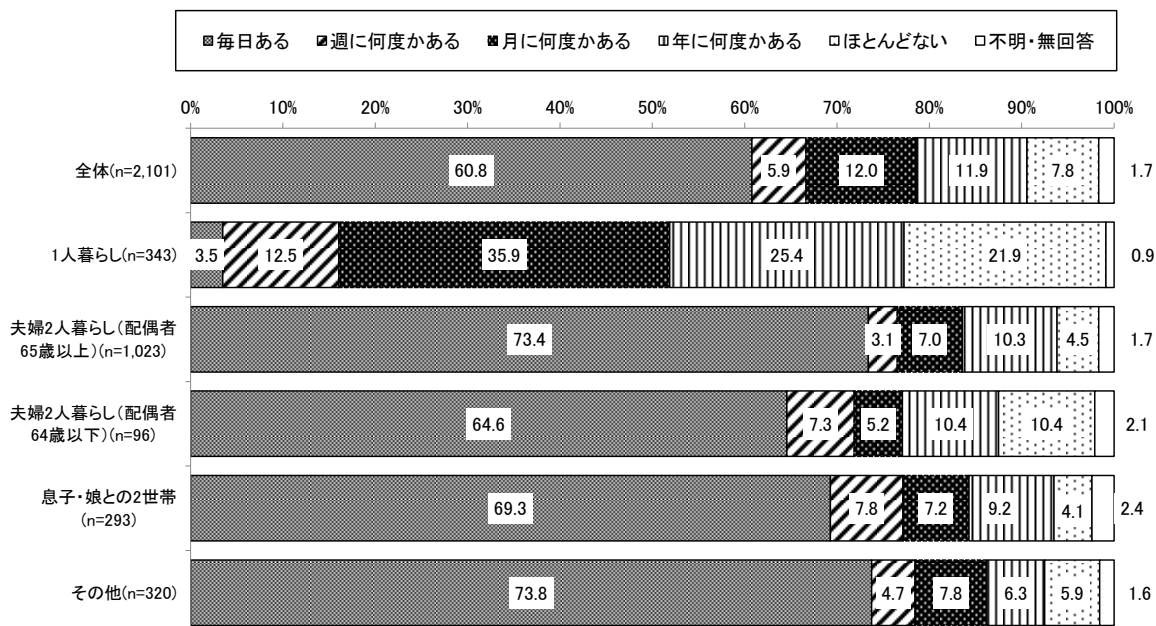


② 誰かと食事をとにもする機会

誰かと食事をとにもする機会について、全体では「毎日ある」が60.8%で最も多く、次いで「月に何度かある」が12.0%となっています。

家族構成別にみると、「1人暮らし」の方では誰かと食事をとにもする機会が「月に何度かある」が最も多く35.9%であり、「ほとんどない」が2割を超えています。

■誰かと食事をとにもする機会 - 【全体】・【家族構成別】



5. 毎日の生活について

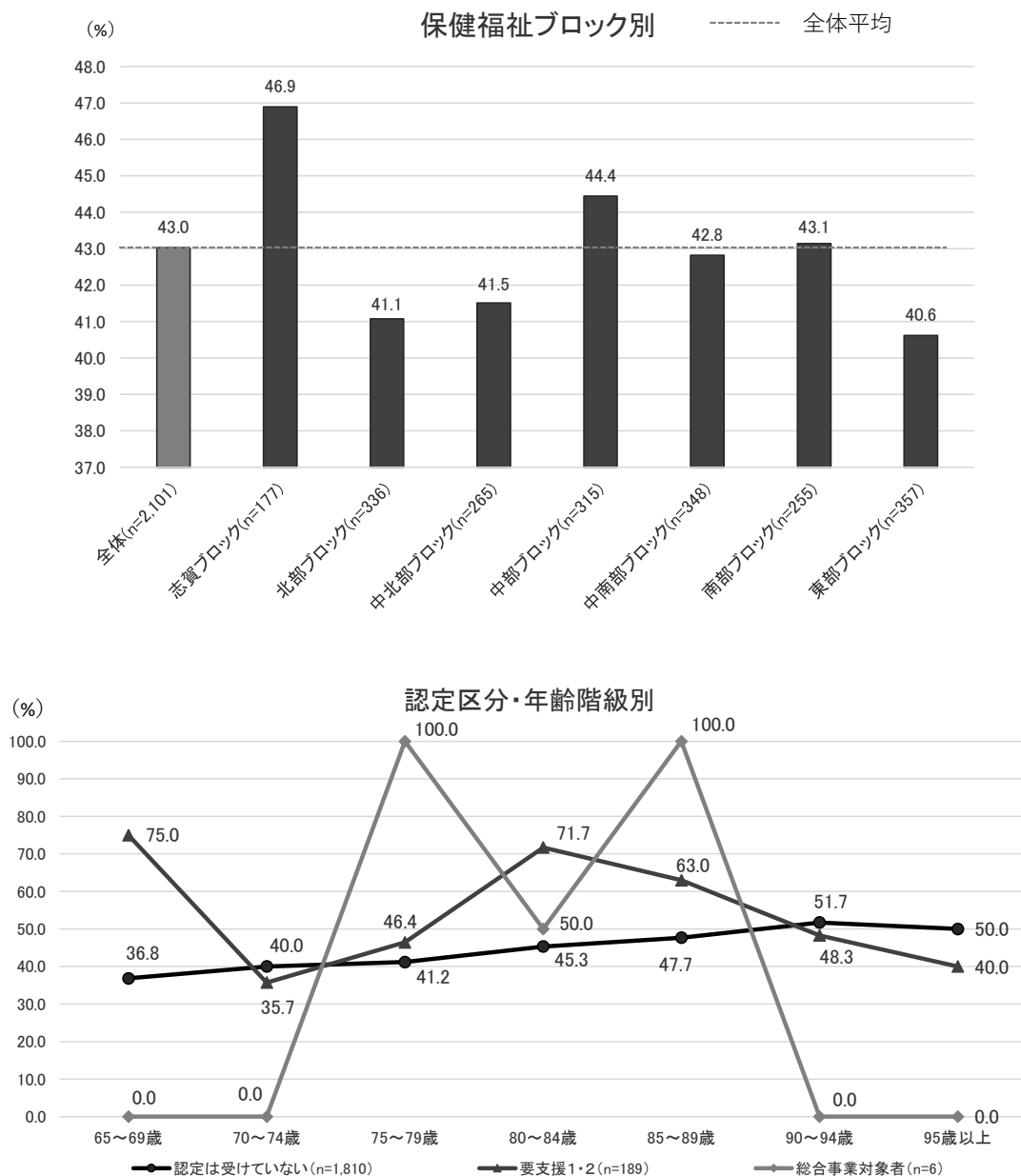
(1) 認知機能の低下

認知機能の低下を問う設問による評価結果をみると、全体で43.0%が「認知機能の低下がみられる高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「志賀ブロック」で該当者割合がやや高く、「東部ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、他の機能評価に比べて「一般高齢者」においても該当者割合が高く、「要支援1・2」との差が小さくなっています。また、「一般高齢者」では、加齢に伴う緩やかな増加傾向がみられます。

◆認知機能の低下がみられる高齢者割合



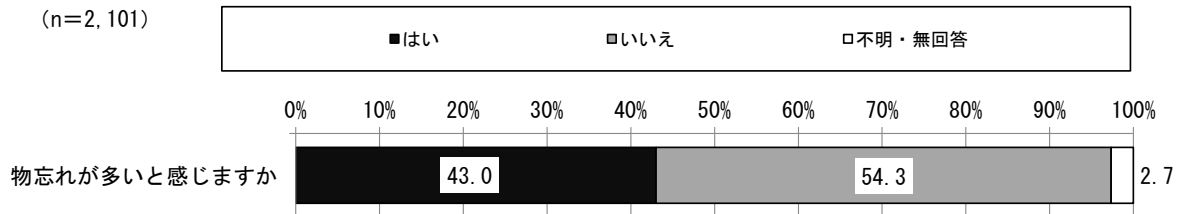
評価方法

下記の項目について該当する場合、「認知機能の低下がみられる高齢者」として判定しました。

設問番号	設問
問4-（1）	物忘れが多いと感じますか（該当：はい）

【評価項目の回答状況】

認知機能の低下を評価する設問の回答状況を見ると、以下の通りとなっています。



(2) 手段的自立度 (IADL)

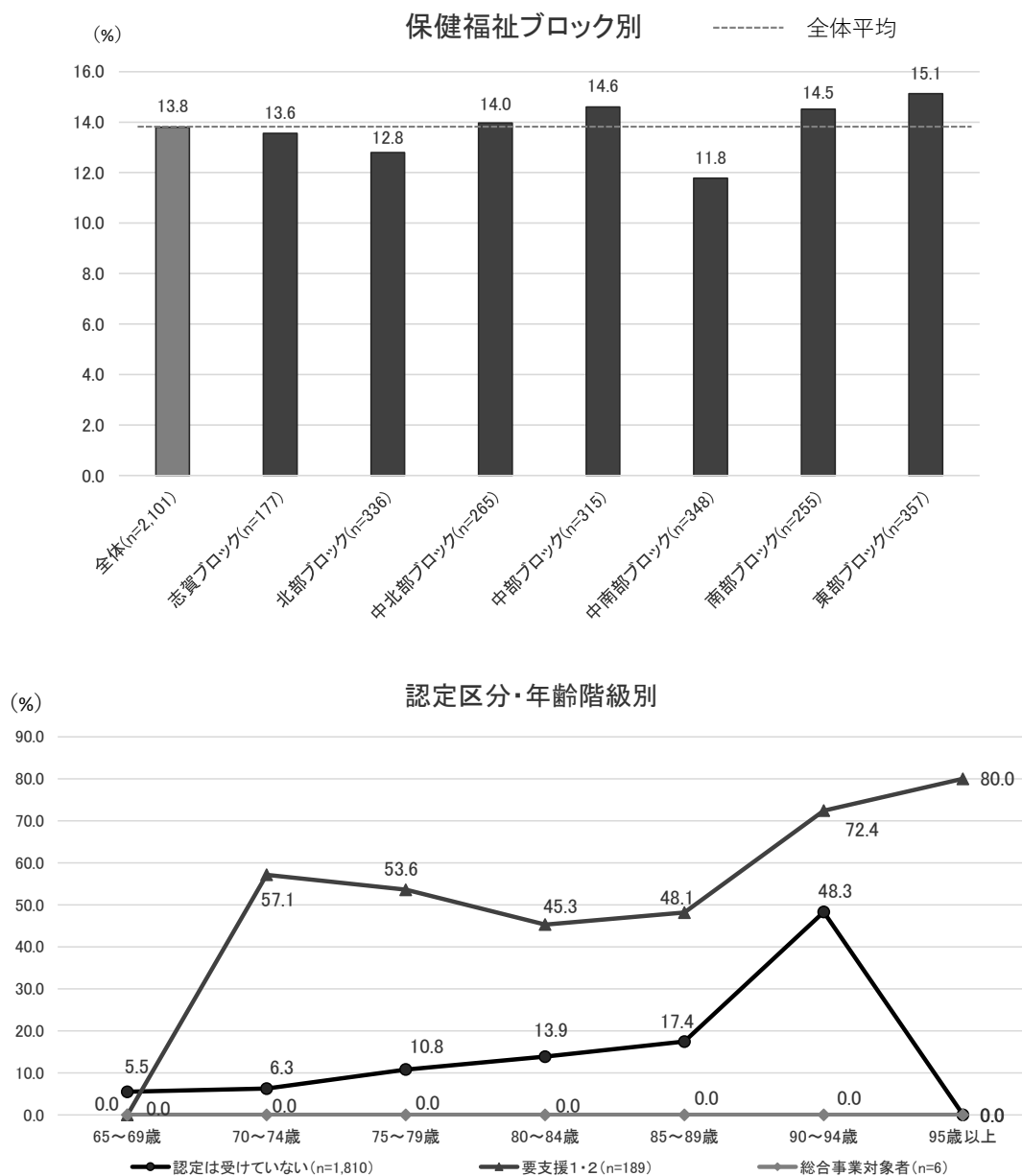
手段的自立度 (IADL) に関する5項目については、各設問に「できるし、している」または「できるけどしていない」と回答した場合を1点として、5点満点で評価し、5点を「高い」、4点を「やや低い」、3点以下を「低い」と評価しています。

4点以下を「IADLが低下している高齢者」とした評価結果をみると、全体で13.8%が「IADLが低下している高齢者」となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「東部ブロック」で該当者割合がやや高く、「中南部ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、概ね「一般高齢者」より「要支援1・2」の方が高くなっており、「一般高齢者」、「要支援1・2」とともに、特に「90～94歳」で大きく増加しています。

◆IADLが低下している高齢者割合



評価方法

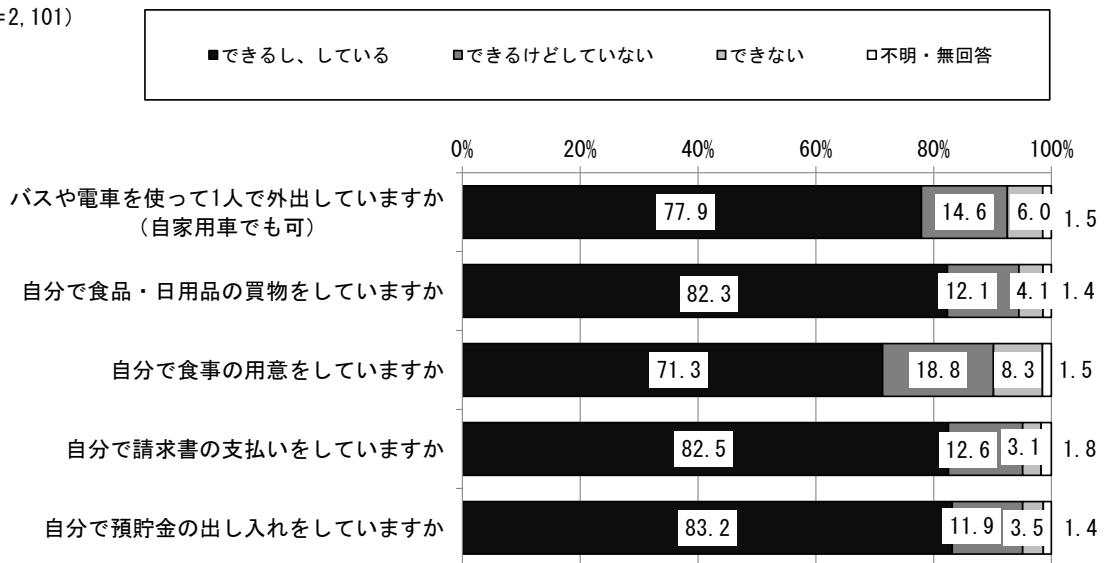
下記の5項目について、1項目以上「できない」と回答した場合、「IADLの低下している高齢者」として判定しました。

問番号	設問	選択肢
問4-(2)	バスや電車を使って一人で外出していますか（自家用車でも可）	「1.できるし、している」 または「2.できるけどして いない」 1点
問4-(3)	自分で食品・日用品の買物をしていますか	
問4-(4)	自分で食事の用意をしていますか	
問4-(5)	自分で請求書の支払いをしていますか	
問4-(6)	自分で預貯金の出し入れをしていますか	

【評価項目の回答状況】

IADLの低下を評価する設問の回答状況を見ると、「自分で食事の用意をしていますか」で「できるけどしていない」、「できない」が合わせて3割弱と比較的高くなっています。

(n=2,101)

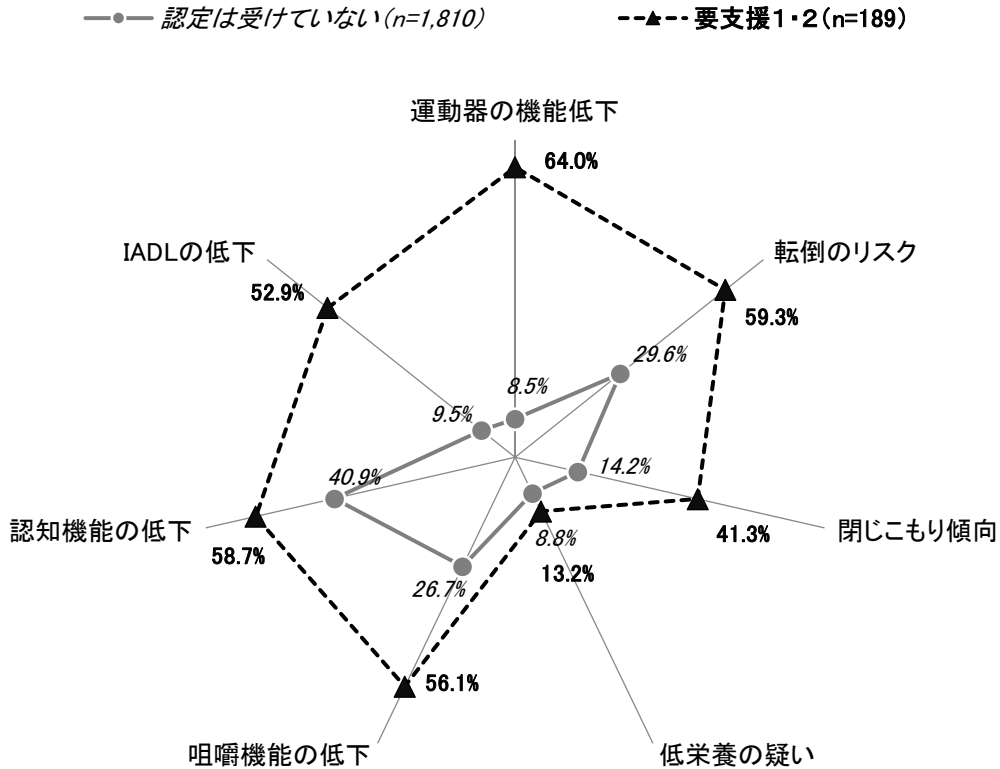


◇機能評価のまとめ

運動器、身体機能等に関する評価項目ごとの該当者の認定区別割合をみると、総じて「要支援1・2」が「一般高齢者」を上回っているものの、特に「認知機能の低下」では「一般高齢者」でも該当者が40.9%と、「一般高齢者」においても比較的該当者が多くなっています。

一方、「運動器の機能低下」、「閉じこもり傾向」、「ADLの低下」の該当者割合では、「一般高齢者」と「要支援1・2」の差が特に大きくなっています。

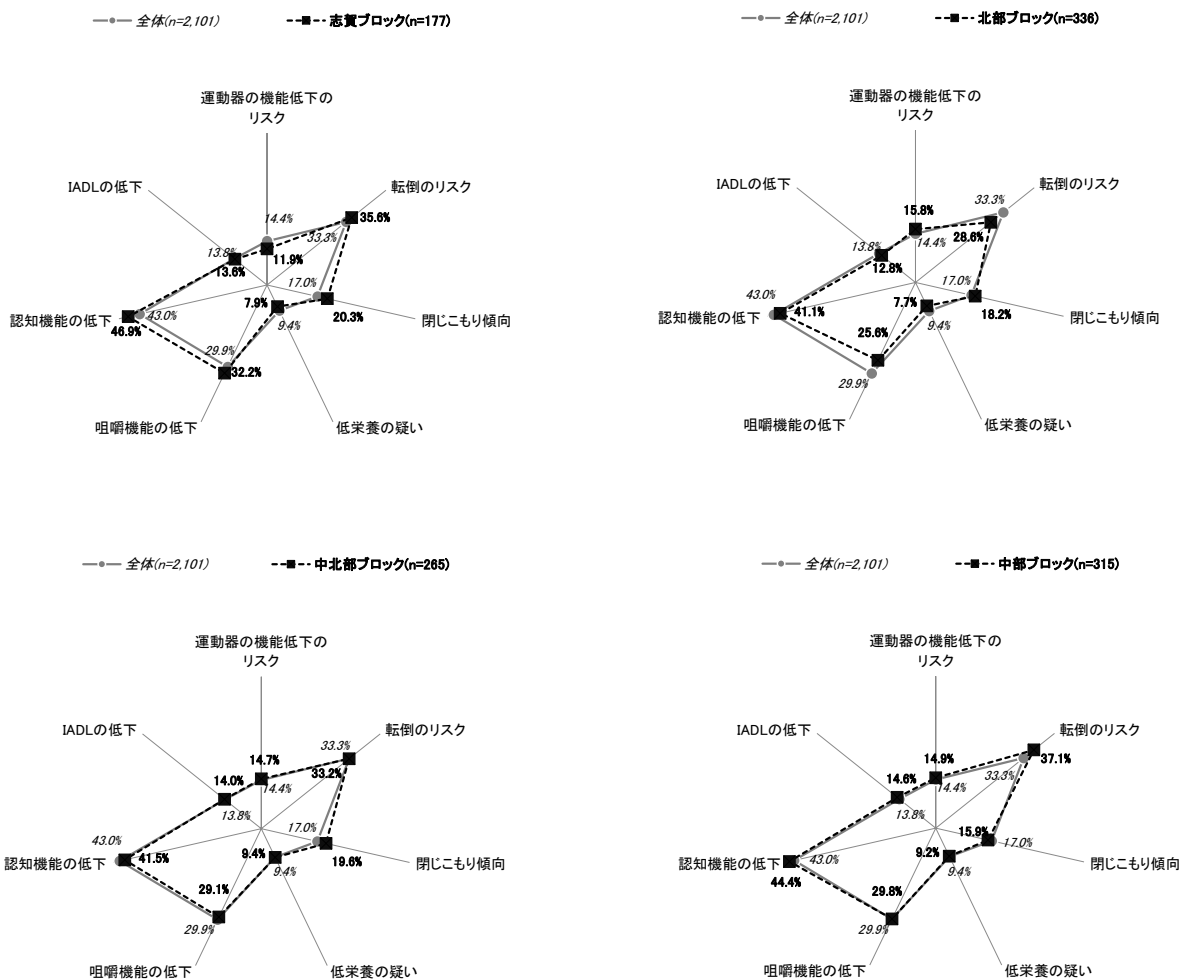
■機能評価のまとめ・認定区別



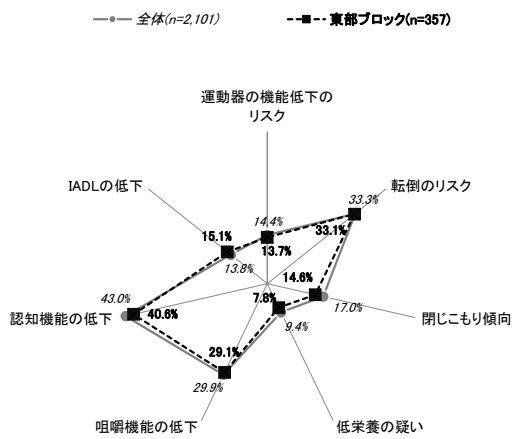
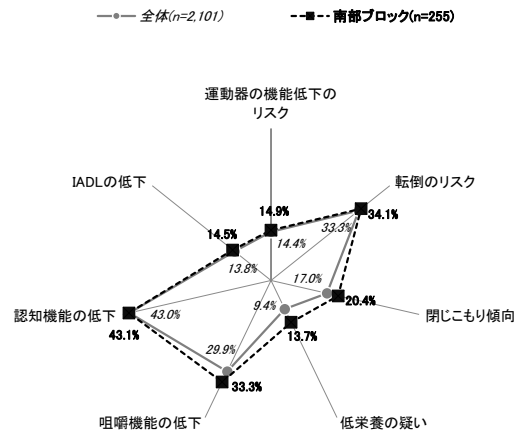
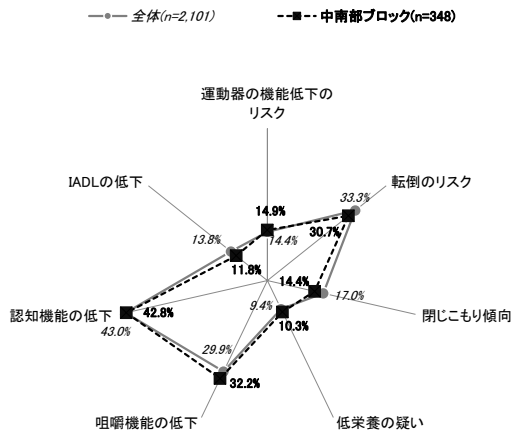
機能評価のまとめについて保健福祉ブロック別にみると、以下の通りとなっています。
 全体平均と比較すると、地域によって各リスク該当者割合に若干のばらつきが見られます。

(※グラフは次ページに続きます)

■機能評価のまとめ・保健福祉ブロック別①



機能評価のまとめ・保健福祉ブロック別②



6. 地域での活動について

(1) 社会参加の状況

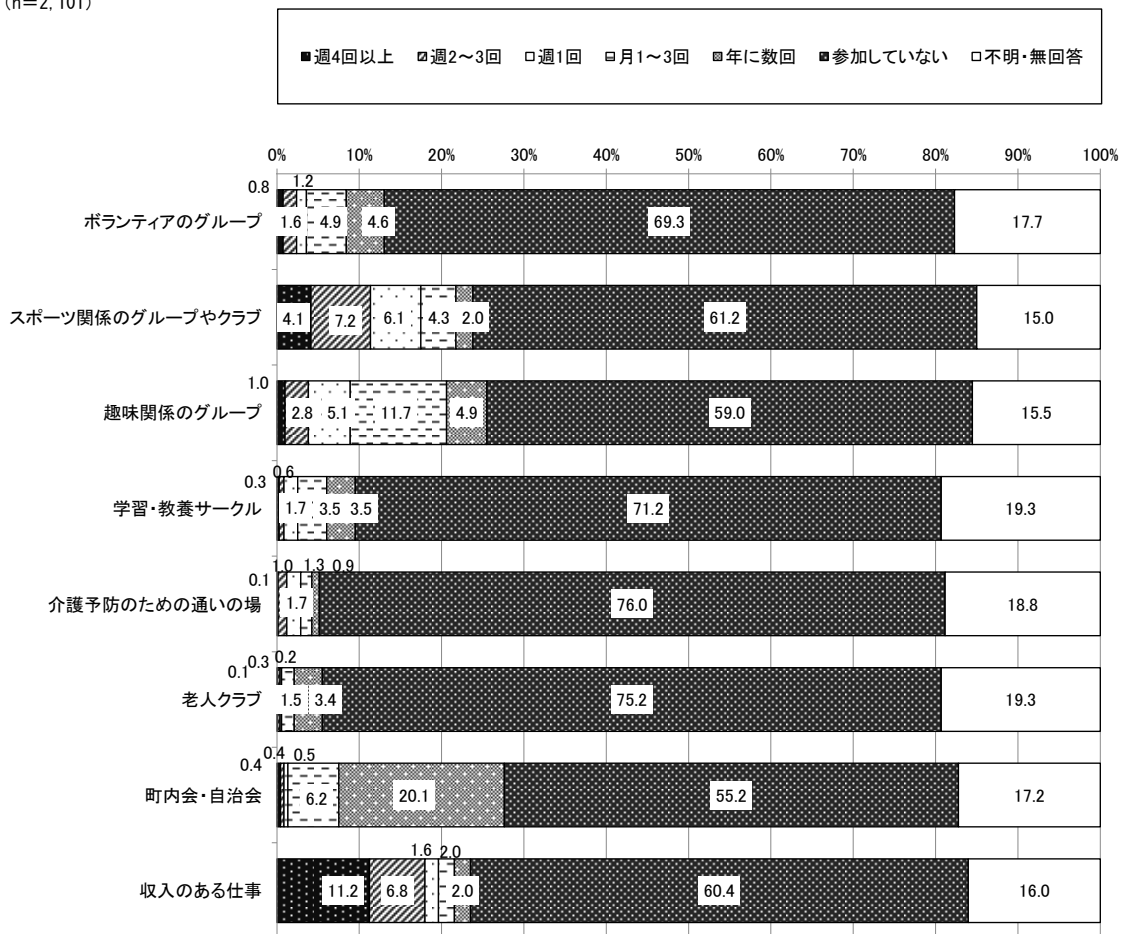
問5

(1) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか（それぞれに〇は1つ）

会・グループ等への参加頻度をみると、「年に数回」以上参加している割合は「町内会・自治会」、「趣味関係のグループ」、「スポーツ関係のグループやクラブ」で比較的高くなっています。また、「参加していない」では「介護予防のための通いの場」、「老人クラブ」、「学習・教養サークル」で7割を超えて高くなっています。

■社会参加の状況 - 【全体】

(n=2,101)



年齢階級別にみると、以下の通りとなっています。

「ボランティアのグループ」、「スポーツ関係のグループやクラブ」、「趣味関係のグループ」、「学習・教養サークル」では、80歳台まで「年に数回以上」参加する割合が比較的高くなっている一方、「介護予防のための通いの場」、「老人クラブ」への参加は80歳台から増加しています。また、「町内会・自治会」、「収入のある仕事」では、年齢が上がるほど、「年に数回以上」参加する割合が減少しています。

■社会参加の状況 - 【年齢階級別】

(%)

		合計(人)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	年に数回以上	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	65~69歳	449	0.9	1.3	1.1	4.9	6.0	14.3	73.9	11.8
	70~74歳	586	0.7	2.4	1.2	5.5	3.9	13.7	70.8	15.5
	75~79歳	450	0.9	1.8	2.0	4.0	6.4	15.1	66.9	18.0
	80~84歳	336	0.9	1.2	0.9	6.8	4.5	14.3	64.9	20.8
	85~89歳	154	0.0	0.0	0.6	1.9	1.3	3.9	68.0	33.1
	90~94歳	65	1.5	1.5	0.0	1.5	0.0	4.6	75.4	20.0
	95歳以上	11	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	72.7	18.2
②スポーツ関係のグループやクラブ	65~69歳	449	4.2	6.5	7.6	2.9	2.9	24.1	66.6	9.4
	70~74歳	586	5.5	7.8	5.8	4.8	1.7	25.6	61.8	12.6
	75~79歳	450	3.3	9.8	6.9	5.1	2.7	27.8	56.4	15.8
	80~84歳	336	4.5	6.5	6.0	5.1	1.2	23.2	60.4	16.4
	85~89歳	154	1.9	4.5	4.5	5.2	1.9	18.2	51.9	29.9
	90~94歳	65	1.5	3.1	0.0	0.0	0.0	4.6	73.8	21.5
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
③趣味関係のグループ	65~69歳	449	0.9	2.0	5.1	13.4	5.3	26.7	69.9	9.4
	70~74歳	586	0.7	2.9	4.4	13.1	5.1	26.3	61.1	12.6
	75~79歳	450	1.6	3.6	6.0	12.2	4.7	28.0	55.3	16.7
	80~84歳	336	0.9	3.0	6.3	10.7	4.5	25.3	54.5	20.2
	85~89歳	154	1.9	1.9	5.8	7.8	5.8	23.4	50.0	26.6
	90~94歳	65	0.0	1.5	0.0	4.6	1.5	7.7	70.8	21.5
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
④学習・教養サークル	65~69歳	449	0.7	0.9	2.4	4.7	4.2	12.9	74.8	12.2
	70~74歳	586	0.0	0.3	1.2	3.4	3.8	8.7	75.3	16.0
	75~79歳	450	0.2	0.7	2.0	3.3	3.3	9.6	68.7	21.8
	80~84歳	336	0.3	0.6	1.8	4.5	3.0	10.1	67.6	22.3
	85~89歳	154	0.0	0.0	0.0	1.3	3.2	4.5	59.7	35.7
	90~94歳	65	1.5	0.0	1.5	1.5	0.0	4.6	72.3	23.1
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
⑤介護予防のための通いの場	65~69歳	449	0.2	0.2	0.0	0.2	0.9	1.6	85.3	13.1
	70~74歳	586	0.0	0.3	0.5	1.2	0.3	2.4	81.1	16.6
	75~79歳	450	0.2	0.9	1.8	0.9	0.9	4.7	75.6	19.8
	80~84歳	336	0.0	0.6	3.9	2.1	1.8	8.3	68.5	23.2
	85~89歳	154	0.6	4.5	5.8	2.6	1.9	15.6	52.6	31.8
	90~94歳	65	0.0	6.2	4.6	4.6	0.0	15.4	66.2	18.5
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
⑥老人クラブ	65~69歳	449	0.0	0.2	0.0	0.4	0.9	1.6	85.3	13.1
	70~74歳	586	0.0	0.2	0.0	0.7	4.1	4.9	78.5	16.6
	75~79歳	450	0.0	0.2	0.4	1.8	2.9	5.3	74.0	20.7
	80~84歳	336	0.0	0.9	0.6	3.3	6.3	11.0	66.7	22.3
	85~89歳	154	1.3	0.0	0.0	1.9	5.2	8.4	57.1	34.4
	90~94歳	65	0.0	0.0	0.0	3.1	1.5	4.6	72.3	23.1
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
⑦町内会・自治会	65~69歳	449	0.4	0.4	0.0	8.9	24.7	34.5	54.3	11.1
	70~74歳	586	0.5	0.2	0.9	5.8	22.2	29.5	56.3	14.2
	75~79歳	450	0.0	1.3	0.7	8.4	18.4	28.9	52.7	18.4
	80~84歳	336	0.6	0.0	0.6	3.0	18.8	22.9	56.0	21.1
	85~89歳	154	1.6	0.0	0.0	3.9	13.0	17.5	51.9	30.5
	90~94歳	65	1.5	0.0	0.0	0.0	6.2	7.7	70.8	21.5
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3
⑧収入のある仕事	65~69歳	449	27.6	12.2	2.9	2.4	3.3	48.6	44.3	7.1
	70~74歳	586	12.6	8.9	1.9	2.4	2.9	28.7	59.7	11.6
	75~79歳	450	5.1	5.8	1.3	1.6	1.1	14.9	67.3	17.8
	80~84歳	336	3.0	1.2	0.6	2.1	0.3	7.1	69.6	23.2
	85~89歳	154	1.3	0.6	0.6	0.0	0.6	3.2	68.0	33.8
	90~94歳	65	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	76.9	21.5
	95歳以上	11	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	72.7	27.3

保健福祉ブロック別にみると、以下の通りとなっています。

■社会参加の状況 - 【保健福祉ブロック別】

(%)

		合計(人)	週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	年に数回以上	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	志賀ブロック	177	0.6	1.1	1.7	6.8	6.8	16.9	61.0	22.0
	北部ブロック	336	0.6	1.8	0.6	6.8	5.4	15.2	67.9	17.0
	中北部ブロック	265	1.5	2.6	0.8	4.5	5.3	14.7	66.8	18.5
	中部ブロック	315	0.0	1.3	1.0	4.1	4.4	10.8	68.3	21.0
	中南部ブロック	348	1.4	1.1	2.0	4.6	3.2	12.4	73.6	14.1
	南部ブロック	255	1.6	2.0	1.2	2.4	2.7	9.8	75.7	14.5
	東部ブロック	357	0.0	1.7	1.4	4.8	5.6	13.4	68.1	18.5
わからない	8	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	25.0	75.0	0.0	
②スポーツ関係のグループやクラブ	志賀ブロック	177	2.8	6.2	6.2	7.9	1.7	24.9	58.2	16.9
	北部ブロック	336	3.9	6.8	3.3	4.5	3.6	22.0	62.2	15.8
	中北部ブロック	265	3.0	6.0	6.4	3.8	1.1	20.4	61.9	17.7
	中部ブロック	315	4.8	8.3	7.3	4.4	1.9	26.7	56.5	16.8
	中南部ブロック	348	3.2	8.9	7.5	4.6	1.1	25.3	62.9	11.8
	南部ブロック	255	4.3	6.7	5.9	3.1	1.2	21.2	65.5	13.3
	東部ブロック	357	6.4	6.7	7.0	2.8	3.1	26.1	60.2	13.7
わからない	8	0.0	12.5	0.0	25.0	0.0	37.5	62.5	0.0	
③趣味関係のグループ	志賀ブロック	177	1.1	4.0	5.6	10.7	8.5	29.9	50.8	19.2
	北部ブロック	336	0.0	3.6	3.0	14.0	6.5	27.1	58.3	14.6
	中北部ブロック	265	0.8	3.0	5.3	11.7	3.8	24.5	55.8	19.6
	中部ブロック	315	2.2	2.2	4.4	9.2	7.3	25.4	57.1	17.5
	中南部ブロック	348	0.6	2.6	4.9	15.2	2.9	26.1	62.9	10.9
	南部ブロック	255	1.6	3.1	6.7	12.2	3.1	26.7	62.4	11.0
	東部ブロック	357	1.1	2.0	6.4	9.0	3.1	21.6	60.8	17.6
わからない	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	87.5	0.0	
④学習・教養サークル	志賀ブロック	177	1.1	0.6	1.7	2.3	2.3	7.9	70.1	22.0
	北部ブロック	336	0.0	0.3	0.6	3.3	3.6	7.7	72.9	19.3
	中北部ブロック	265	0.0	0.0	1.1	3.8	3.8	8.7	69.1	22.3
	中部ブロック	315	0.0	0.0	2.5	3.8	4.1	10.5	67.3	22.2
	中南部ブロック	348	0.9	0.9	2.3	5.2	2.3	11.5	72.4	16.1
	南部ブロック	255	0.0	0.4	2.4	2.0	3.5	8.2	75.7	16.1
	東部ブロック	357	0.0	1.4	1.4	3.6	4.5	10.9	70.0	19.0
わからない	8	12.5	0.0	0.0	12.5	0.0	25.0	75.0	0.0	
⑤介護予防のための通いの場	志賀ブロック	177	0.0	1.1	1.1	1.1	0.6	4.0	72.9	23.2
	北部ブロック	336	0.0	1.2	0.9	2.4	1.8	6.3	76.2	17.6
	中北部ブロック	265	0.4	0.8	1.1	0.4	0.8	3.4	74.7	21.9
	中部ブロック	315	0.0	1.9	3.2	1.9	1.0	7.9	71.7	20.3
	中南部ブロック	348	0.3	0.6	1.4	0.6	0.6	3.4	80.5	16.1
	南部ブロック	255	0.0	0.4	2.0	0.8	0.4	3.5	80.8	15.7
	東部ブロック	357	0.3	1.1	2.2	1.4	1.1	6.2	74.2	19.6
わからない	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
⑥老人クラブ	志賀ブロック	177	0.0	0.0	0.0	2.8	5.6	8.5	70.1	21.5
	北部ブロック	336	0.0	0.3	0.6	1.5	6.5	8.9	72.9	18.2
	中北部ブロック	265	0.4	0.0	0.0	1.1	4.5	6.0	72.5	21.5
	中部ブロック	315	0.0	0.3	0.0	0.6	2.9	3.8	73.3	22.9
	中南部ブロック	348	0.3	0.3	0.0	0.3	0.9	1.7	80.7	17.5
	南部ブロック	255	0.0	0.8	0.8	1.2	1.6	4.3	80.4	15.3
	東部ブロック	357	0.0	0.3	0.0	3.1	3.4	6.7	73.9	19.3
わからない	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
⑦町内会・自治会	志賀ブロック	177	0.0	0.6	0.6	5.1	22.0	28.2	49.2	22.6
	北部ブロック	336	0.3	0.9	0.3	5.1	19.6	26.2	58.3	15.5
	中北部ブロック	265	0.4	0.0	1.1	7.5	15.1	24.2	56.2	19.6
	中部ブロック	315	0.3	0.3	0.6	5.4	21.6	28.3	51.7	20.0
	中南部ブロック	348	0.9	0.3	0.3	5.2	23.3	29.9	55.5	14.7
	南部ブロック	255	0.8	0.0	0.4	6.7	22.0	29.8	57.3	12.9
	東部ブロック	357	0.3	0.8	0.3	8.1	18.8	28.3	54.3	17.4
わからない	8	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	87.5	0.0	
⑧収入のある仕事	志賀ブロック	177	7.9	6.2	1.7	1.1	4.5	21.5	59.9	18.6
	北部ブロック	336	11.9	8.0	0.9	2.1	2.1	25.0	59.2	15.8
	中北部ブロック	265	10.6	5.7	1.1	2.3	0.8	20.4	61.5	18.1
	中部ブロック	315	13.3	7.9	1.6	2.2	1.0	26.0	55.9	18.1
	中南部ブロック	348	13.5	7.2	1.7	2.0	1.7	26.1	59.8	14.1
	南部ブロック	255	9.0	6.7	0.8	1.6	2.7	20.8	67.8	11.4
	東部ブロック	357	9.8	5.3	3.1	2.0	2.0	22.1	61.3	16.5
わからない	8	62.5	0.0	0.0	0.0	0.0	62.5	37.5	0.0	

性別にみると、以下の通りとなっています。

「町内会・自治会」、「収入のある仕事」では、男性の方が「年に数回以上」参加する割合が10ポイント程度高い一方、「介護予防のための通いの場」等では女性の方が「年に数回以上」参加する割合が高くなっています。

■社会参加の状況 - 【性別】

		合計(人)							(%)	
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	年に数回以上	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	男	934	1.0	1.4	1.7	5.2	5.9	15.2	70.9	13.9
	女	1,116	0.6	1.9	0.8	4.6	3.7	11.6	67.7	20.8
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
②スポーツ関係のグループやクラブ	男	934	3.0	5.9	5.0	5.1	3.0	22.1	64.1	13.8
	女	1,116	5.2	8.5	7.2	3.7	1.3	25.8	58.4	15.8
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
③趣味関係のグループ	男	934	1.5	2.7	3.9	10.6	6.1	24.7	61.5	13.8
	女	1,116	0.6	3.0	6.3	12.9	3.9	26.6	56.5	16.8
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
④学習・教養サークル	男	934	0.4	0.2	1.2	3.0	3.6	8.5	75.2	16.4
	女	1,116	0.2	0.8	2.2	4.1	3.3	10.6	67.7	21.8
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
⑤介護予防のための通いの場	男	934	0.1	0.7	1.4	0.7	0.4	3.4	81.0	15.5
	女	1,116	0.2	1.2	2.0	1.7	1.3	6.4	71.9	21.8
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
⑥老人クラブ	男	934	0.1	0.3	0.2	1.6	4.4	6.6	77.8	15.5
	女	1,116	0.1	0.3	0.2	1.3	2.7	4.6	72.9	22.5
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
⑦町内会・自治会	男	934	0.7	0.5	0.7	9.1	21.6	32.8	54.9	12.3
	女	1,116	0.2	0.4	0.3	3.9	18.9	23.6	55.2	21.2
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	66.7	0.0
⑧収入のある仕事	男	934	13.2	8.6	2.5	2.5	2.6	29.2	59.0	11.8
	女	1,116	9.9	5.1	0.9	1.5	1.3	18.8	61.6	19.5
	回答したくない	6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

家族構成別にみると、以下の通りとなっています。

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「年に数回以上」参加する割合が比較的高い項目が多い一方、「介護予防のための通いの場」、「老人クラブ」への参加は比較的低くなっています。また、「1人暮らし」では、「収入のある仕事」、「町内会・自治会」への参加が比較的低く、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「収入のある仕事」に週2回以上参加している割合が特に高くなっています。

■社会参加の状況 - 【家族構成別】

		合計(人)							(%)	
			週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	年に数回以上	参加していない	不明・無回答
①ボランティアのグループ	1人暮らし	343	0.9	1.2	1.2	6.4	3.5	13.1	66.8	20.1
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	0.6	1.9	1.1	5.2	4.8	13.5	70.7	15.8
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	0.0	3.1	3.1	1.0	6.3	13.5	69.8	16.7
	息子・娘との2世帯	293	0.7	1.7	1.4	4.1	3.1	10.9	70.6	18.4
	その他	320	1.6	0.9	0.9	4.1	6.6	14.1	65.6	20.3
②スポーツ関係のグループやクラブ	1人暮らし	343	5.2	8.7	3.8	4.4	0.9	23.0	59.8	17.2
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	4.3	8.1	8.2	4.9	2.4	28.0	59.0	13.0
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	3.1	8.3	7.3	3.1	2.1	24.0	62.5	13.5
	息子・娘との2世帯	293	3.4	5.1	1.7	3.4	2.0	15.7	66.9	17.4
	その他	320	3.8	4.7	5.9	3.4	1.9	19.7	63.4	16.9
③趣味関係のグループ	1人暮らし	343	0.9	3.2	3.5	10.2	4.1	21.9	59.5	18.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	1.3	3.1	6.1	13.3	5.9	29.6	57.1	13.3
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	2.1	4.2	5.2	3.1	1.9	19.8	63.5	16.7
	息子・娘との2世帯	293	0.7	1.7	4.8	8.5	2.7	18.4	64.5	17.1
	その他	320	0.3	2.2	4.1	13.4	5.0	25.0	57.8	17.2
④学習・教養サークル	1人暮らし	343	0.3	0.9	2.0	4.4	2.0	9.6	69.7	20.7
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	0.3	0.5	1.9	3.4	3.8	9.9	72.0	18.1
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	1.0	0.0	2.1	2.1	1.0	6.3	72.9	20.8
	息子・娘との2世帯	293	0.0	0.3	1.7	2.4	2.7	7.2	72.7	20.1
	その他	320	0.3	0.6	0.6	4.7	5.3	11.6	67.8	20.6
⑤介護予防のための通いの場	1人暮らし	343	0.0	1.2	3.5	2.9	0.9	8.5	71.1	20.4
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	0.2	0.6	1.6	0.6	0.6	3.5	79.0	17.5
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	0.0	2.1	1.0	2.1	1.0	6.3	76.0	17.7
	息子・娘との2世帯	293	0.3	1.7	1.4	1.4	2.0	6.8	74.1	19.1
	その他	320	0.0	1.3	0.9	1.6	0.9	4.7	73.8	21.6
⑥老人クラブ	1人暮らし	343	0.3	0.0	0.0	1.7	4.1	6.1	72.0	21.9
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	0.1	0.2	0.2	1.2	3.2	4.9	77.5	17.6
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	0.0	1.0	0.0	2.1	3.1	6.3	76.0	17.7
	息子・娘との2世帯	293	0.0	0.7	0.0	2.7	4.8	8.2	72.4	19.5
	その他	320	0.0	0.3	0.6	0.9	2.5	4.4	73.4	22.2
⑦町内会・自治会	1人暮らし	343	0.9	0.0	0.3	4.1	15.5	20.7	58.0	21.3
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	0.4	0.6	0.5	6.1	23.0	30.5	53.8	15.7
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	0.0	1.0	1.0	9.4	19.8	31.3	52.1	16.7
	息子・娘との2世帯	293	0.3	0.3	0.3	5.8	17.1	23.9	59.7	16.4
	その他	320	0.3	0.3	0.6	8.4	19.1	28.8	52.8	18.4
⑧収入のある仕事	1人暮らし	343	9.0	3.8	0.3	1.5	2.0	16.6	62.4	21.0
	夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	9.3	6.5	2.0	2.5	2.3	22.6	63.5	13.9
	夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	26.0	13.5	1.0	2.1	3.1	45.8	37.5	16.7
	息子・娘との2世帯	293	10.9	7.8	1.4	2.0	0.7	22.9	61.8	15.4
	その他	320	16.3	7.5	2.5	0.6	1.3	28.1	54.1	17.8

(2) 地域づくりへの参加意向

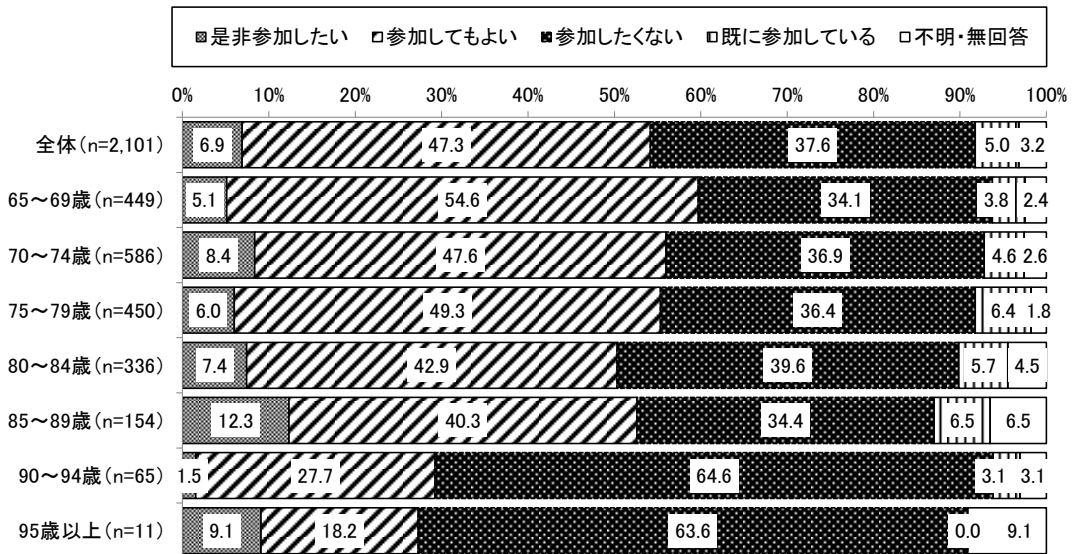
問5

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

全体では「参加してもよい」が47.3%で最も多くなっています。

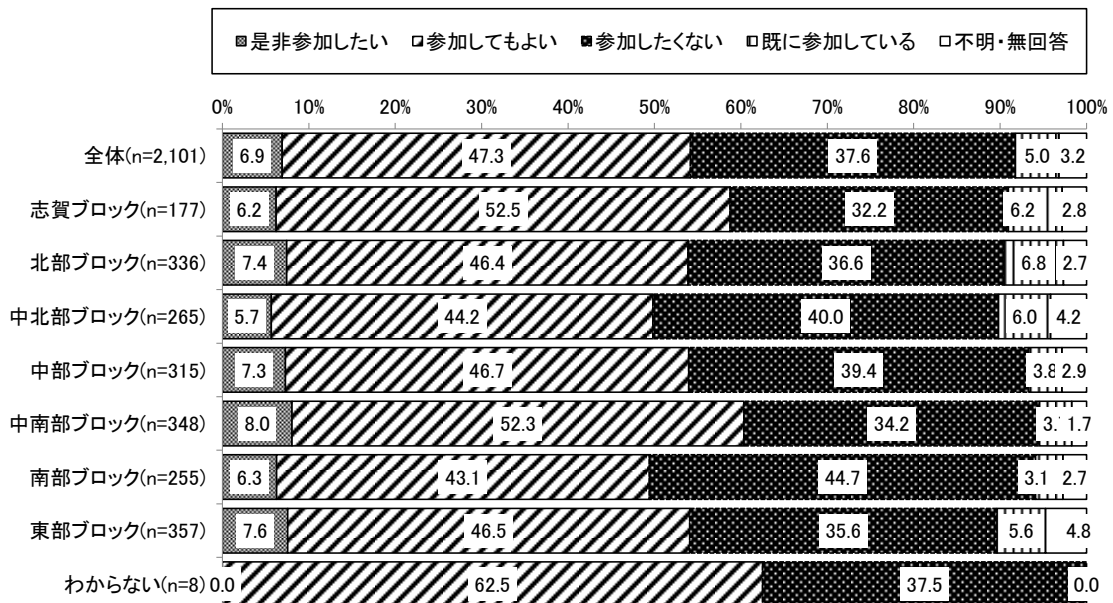
年齢階級別にみると、「85～89歳」で「是非参加したい」が12.3%と比較的高くなっています。一方90歳以上になると、「参加したくない」が6割を超えて特に多くなっています。

■参加者としての参加 - 【全体】・【年齢階級別】



保健福祉ブロック別にみると、「中南部ブロック」で「是非参加したい」、「参加してもよい」が合わせて6割を超え、比較的高くなっています。

■参加者としての参加 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



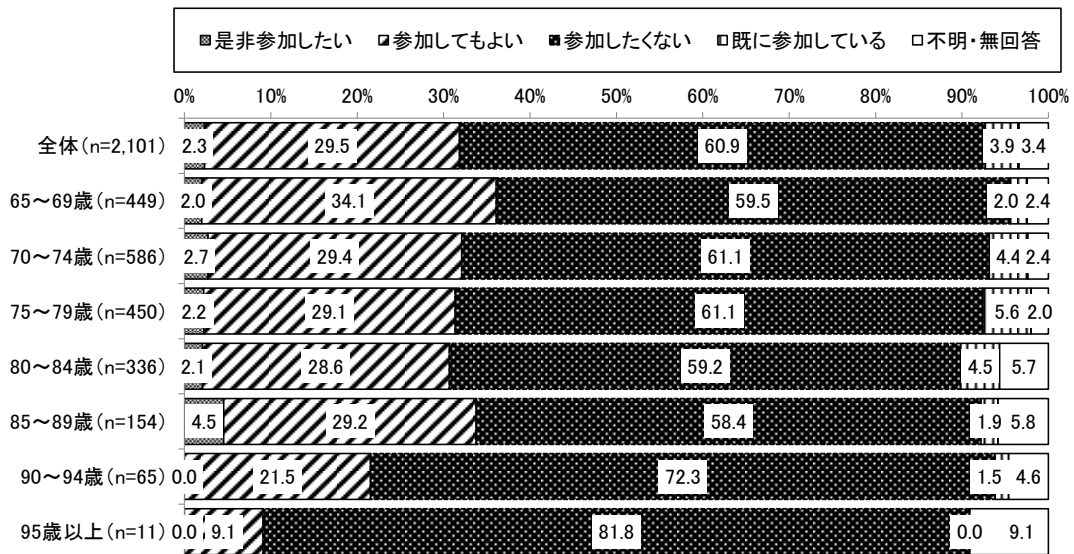
問5

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか

全体では「参加したくない」が60.9%で最も多くなっています。

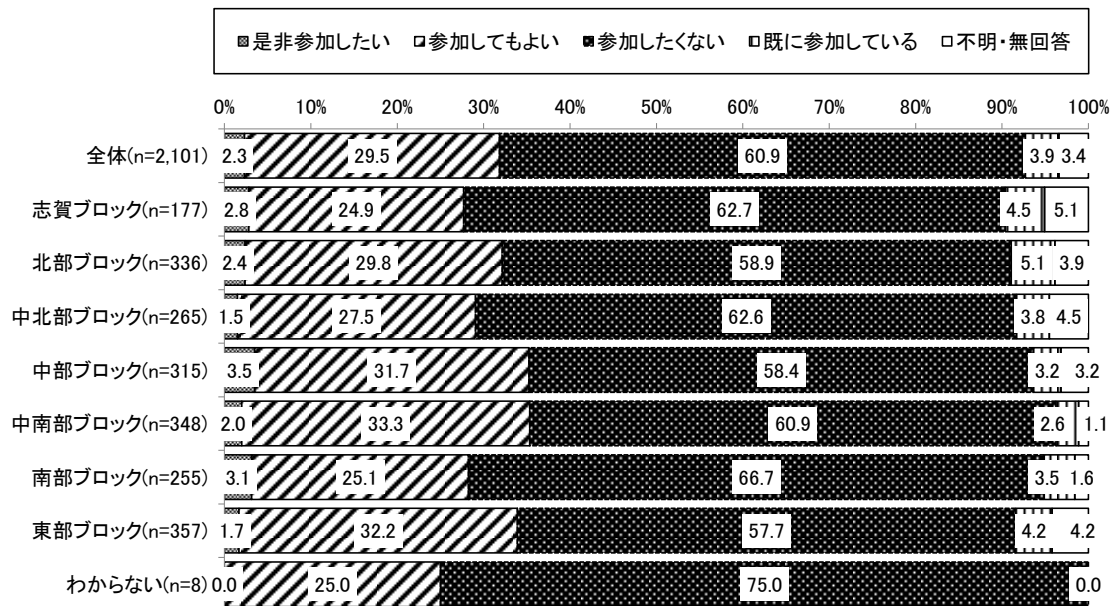
年齢階級別にみると、「85～89歳」で「是非参加したい」が4.5%と比較的高くなっています。

■企画・運営（お世話役）としての参加 - 【全体】・【年齢階級別】



保健福祉ブロック別にみると、「南部ブロック」で「参加したくない」の割合が比較的高くなっています。

■企画・運営（お世話役）としての参加 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



7. たすけあいについて

(1) たすけあいの状況

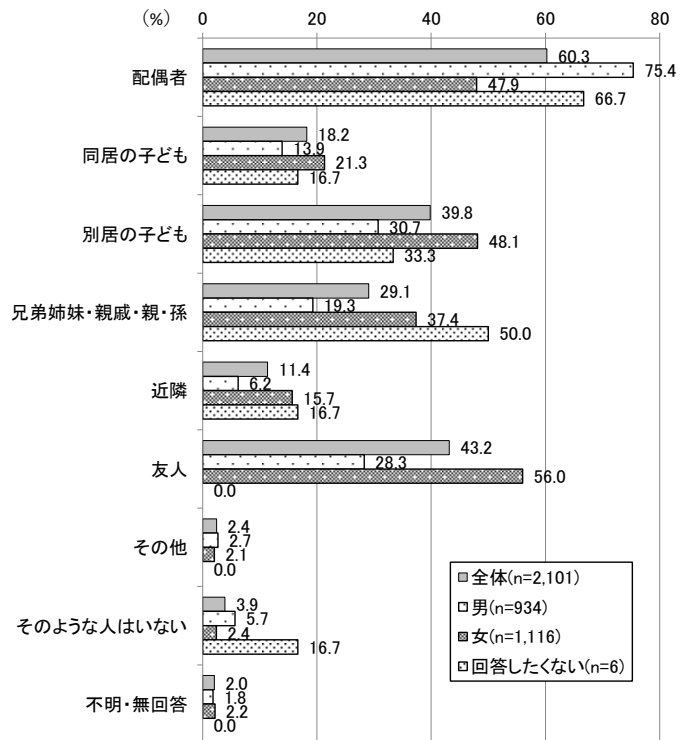
問6

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）

全体では「配偶者」が60.3%で最も多く、次いで「友人」43.2%、「別居の子ども」39.8%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」29.1%となっており、「そのような人はいない」は3.9%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」が特に多く75.4%、それ以外の「その他」、「そのような人はいない」を除く項目では「女性」の方が高い結果となっています。

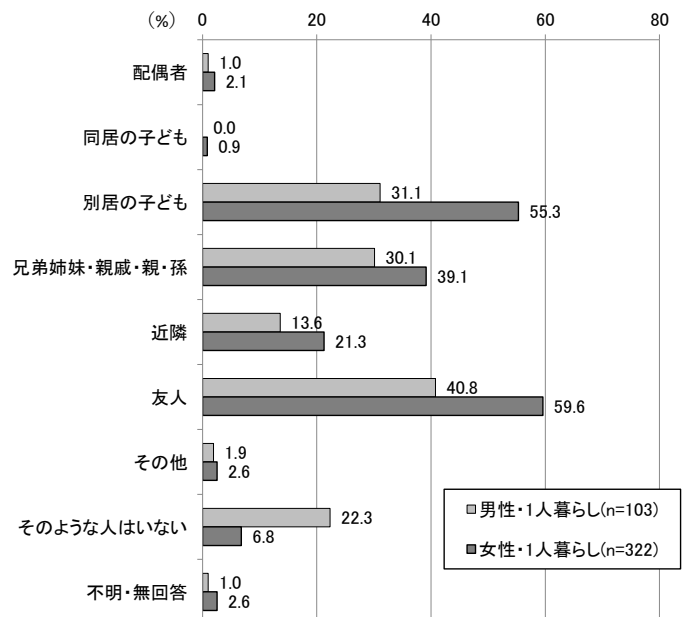
■心配事や愚痴を聞いてくれる人 - 【全体】・【性別】



性別に1人暮らしの方の回答状況をみると、「そのような人はいない」では1人暮らしの女性が6.8%であるのに対して、男性が22.3%と高くなっています。

一方で、それ以外の項目では女性が男性を上回っています。

■心配事や愚痴を聞いてくれる人 - 【性別（1人暮らし）】



※性別を「回答したくない」かつ「1人暮らし」の回答はなかったため省略している。以下問6(4)まで同様。

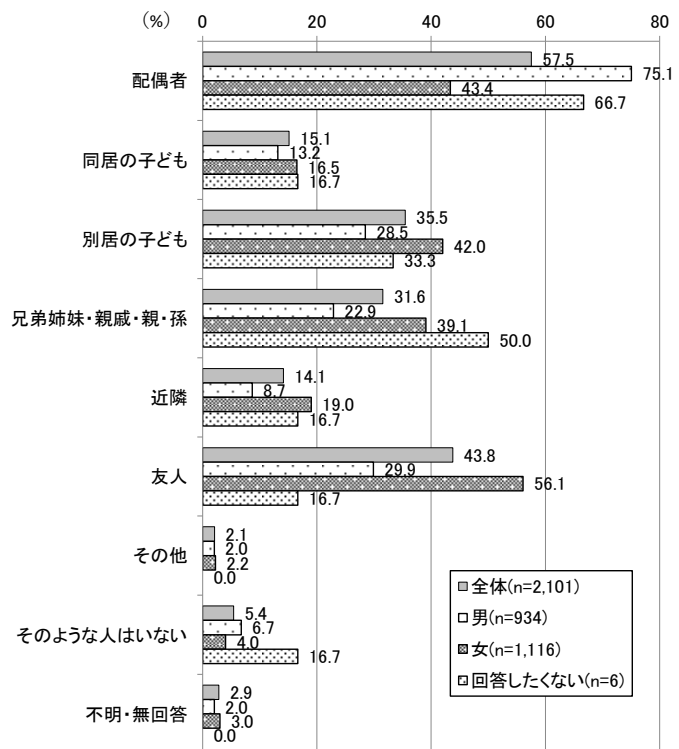
問6

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）

全体では「配偶者」が57.5%で最も多く、次いで「友人」43.8%、「別居の子ども」35.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」31.6%となっており、「そのような人はいない」は5.4%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」が特に多く75.1%、それ以外の「そのような人はいない」を除く項目では「女性」の方が高い結果となっています。

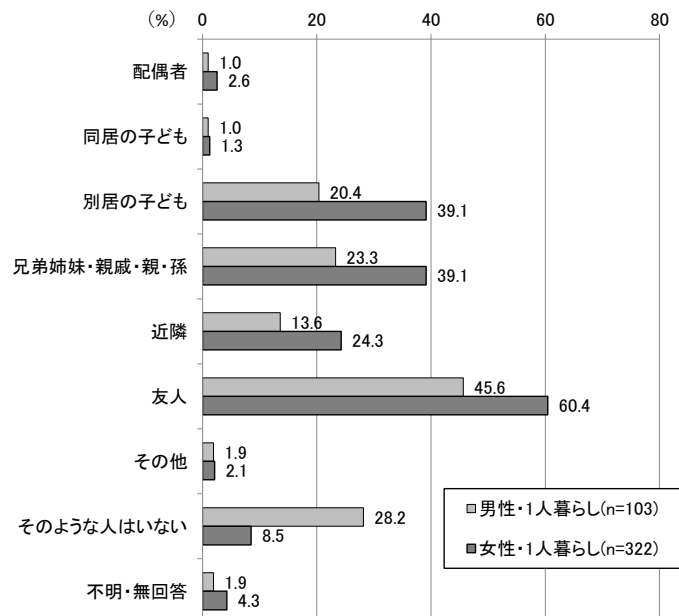
■心配事や愚痴を聞いてあげる人 - 【全体】・【性別】



性別に1人暮らしの方の回答状況を見ると、「そのような人はいない」では1人暮らしの女性が8.5%であるのに対して、男性が28.2%と高くなっています。

一方で、それ以外の項目では女性が男性を上回っています。

■心配事や愚痴を聞いてあげる人 - 【性別（1人暮らし）】



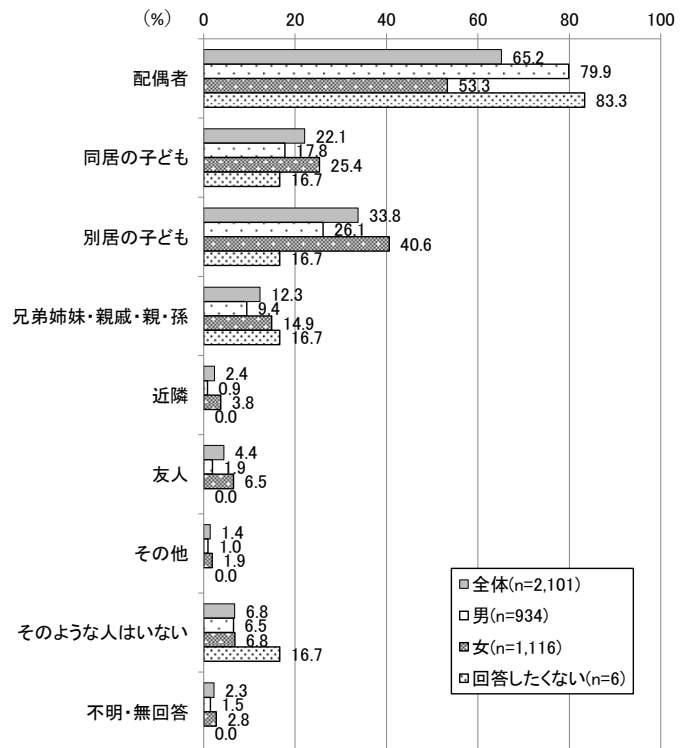
問6

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）

全体では「配偶者」が65.2%で最も多く、次いで「同居の子ども」33.8%、「同居の子ども」22.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」12.3%となっており、「そのような人はいない」は6.8%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」が特に多く79.9%、それ以外の項目では「女性」の方が高くなっています。

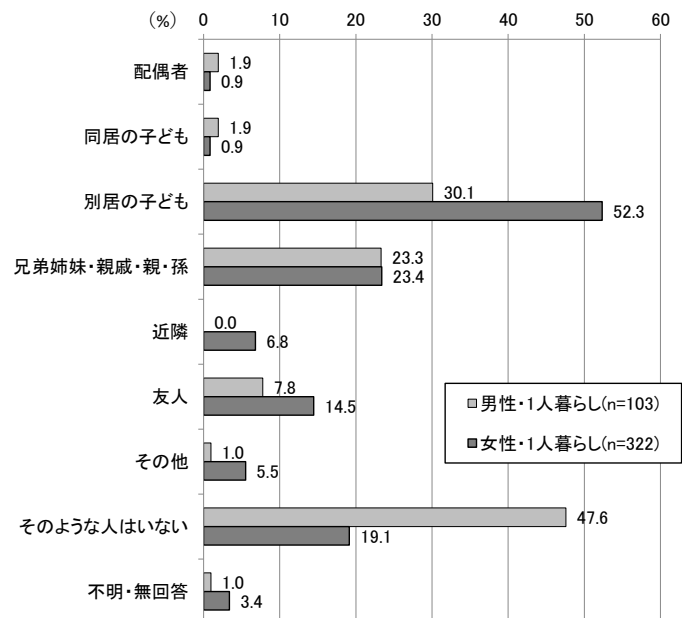
■看病や世話をしてくれる人 - 【全体】・【性別】



性別に1人暮らしの方の回答状況をみると、特に「別居の子ども」では女性の方が大きく上回っています。

一方で、「そのような人はいない」では1人暮らしの男性が47.6%と半数に迫り、最も多くなっています。

■看病や世話をしてくれる人 - 【性別（1人暮らし）】



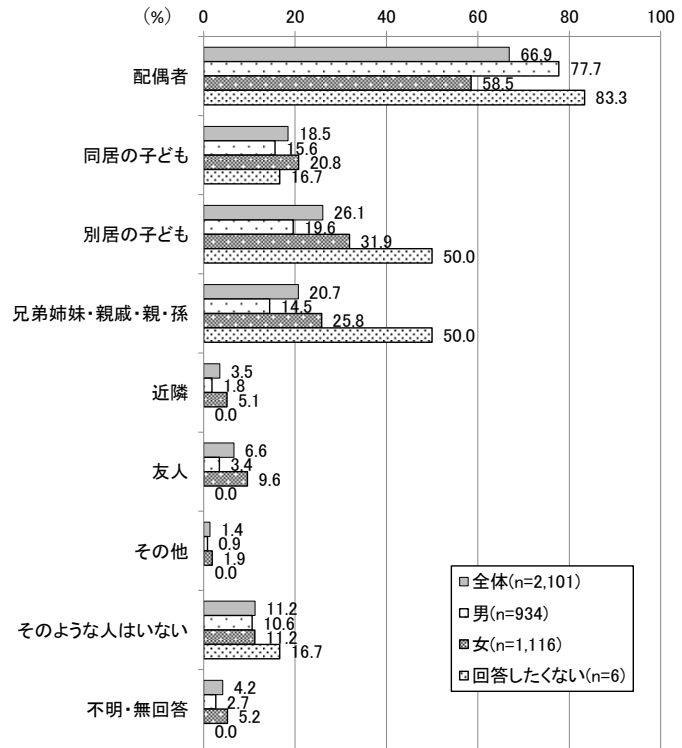
問6

(4) 反対に、看病や世話をしあける人（いくつでも）

全体では「配偶者」が66.9%で最も多く、次いで「別居の子ども」26.1%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」20.7%、「同居の子ども」18.5%となっており、「そのような人はいない」は11.2%となっています。

性別にみると、「男性」で「配偶者」が多く77.7%、それ以外の項目では「女性」の方が高い結果となっています。

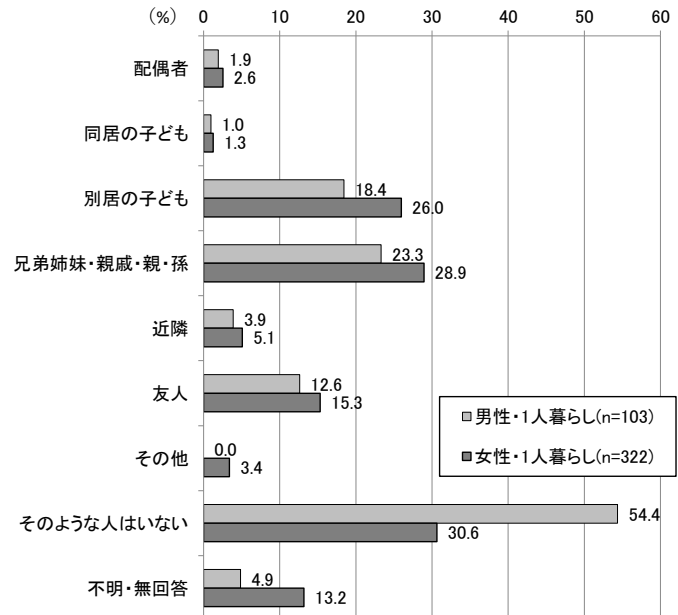
■看病や世話をしあける人 - 【全体】・【性別】



性別に1人暮らしの方の回答状況をみると、「そのような人はいない」では1人暮らしの男性が54.4%と半数を超え、最も多くなっています。

一方で、それ以外の項目では女性が男性を上回っています。

■看病や世話をしあける人 - 【性別（1人暮らし）】



8. 健康について

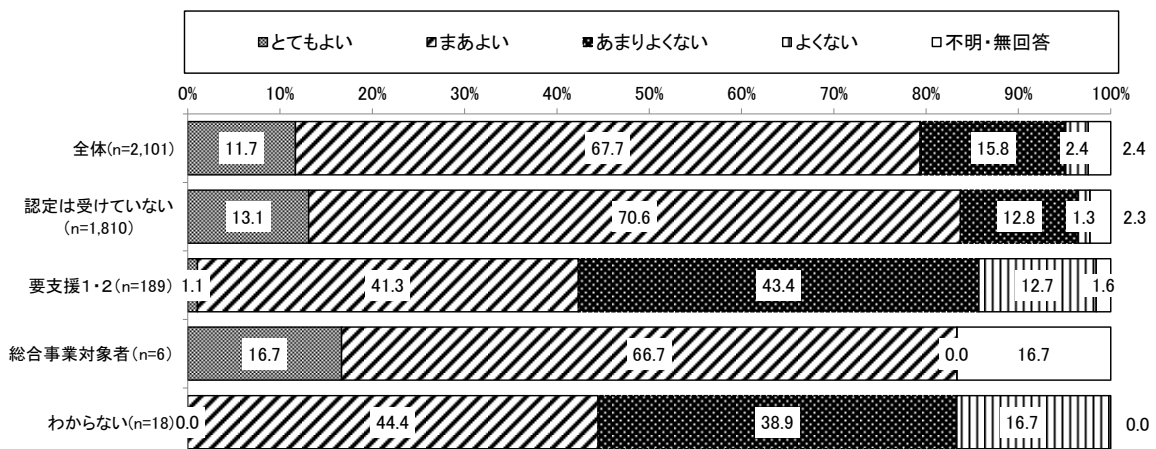
(1) 主観的健康感

問7

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

高齢者のQOL（生活の質）の指標ともなっている主観的健康感に関する回答結果をみると、全体における「(まあよい・とてもよい)健康」とする肯定的な回答（健康群）は79.4%となっています。また、同様に健康群について認定区分別にみると、「要支援1・2」では42.4%で、「一般高齢者」の83.7%と大きな開きがあります。

■現在の健康状態 - 【全体】・【認定区分別】



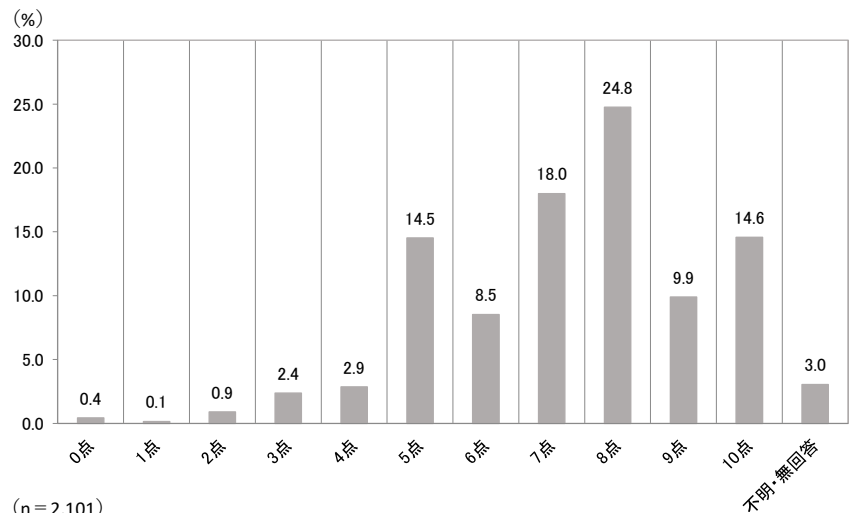
(2) 主観的幸福感

問7

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか
 (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

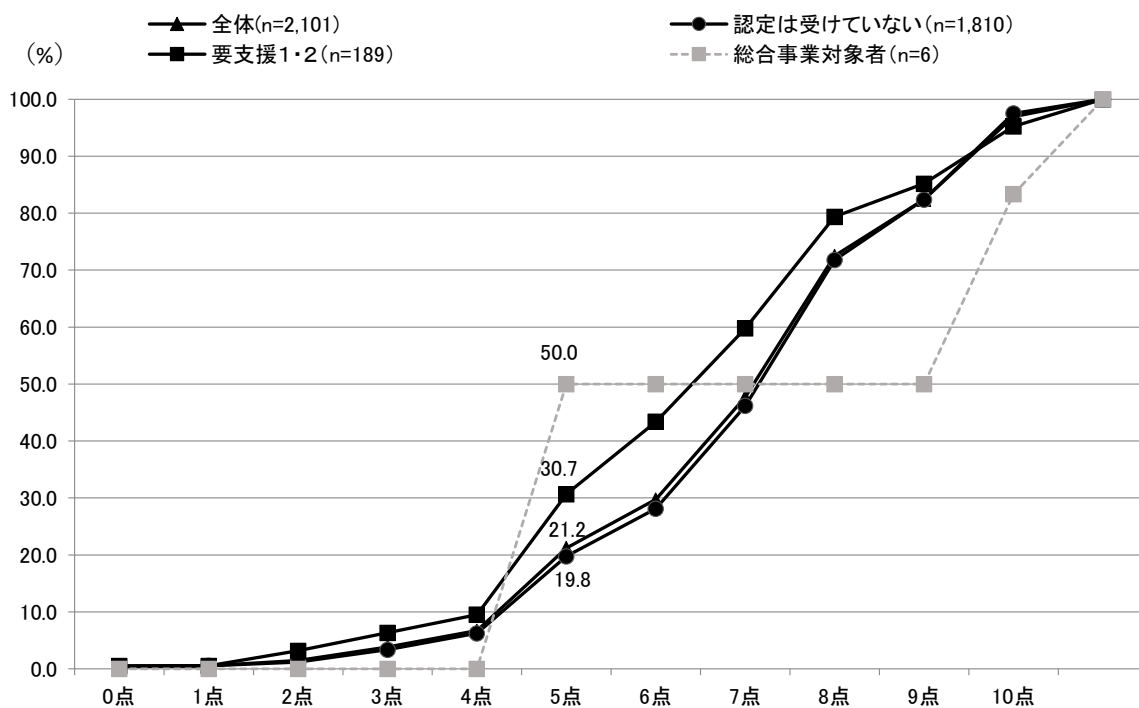
全体では「8点」が24.8%で最も多く、次いで「7点」18.0%、「10点」14.6%と、5点以上と回答する方が多い結果となっています。

■幸せの程度 - 【全体】



認定区分別に幸せの程度の得点分布を累積相対度数で見ると、認定区分に関わりなく、「5点」から回答者が増加する傾向がみられます。5点以下と回答された「要支援1・2」は30.7%、「総合事業対象者」は50.0%で、いずれも「一般高齢者」の19.8%より高くなっています。

■幸せの程度 - 【認定区分別（累積相対度数）】

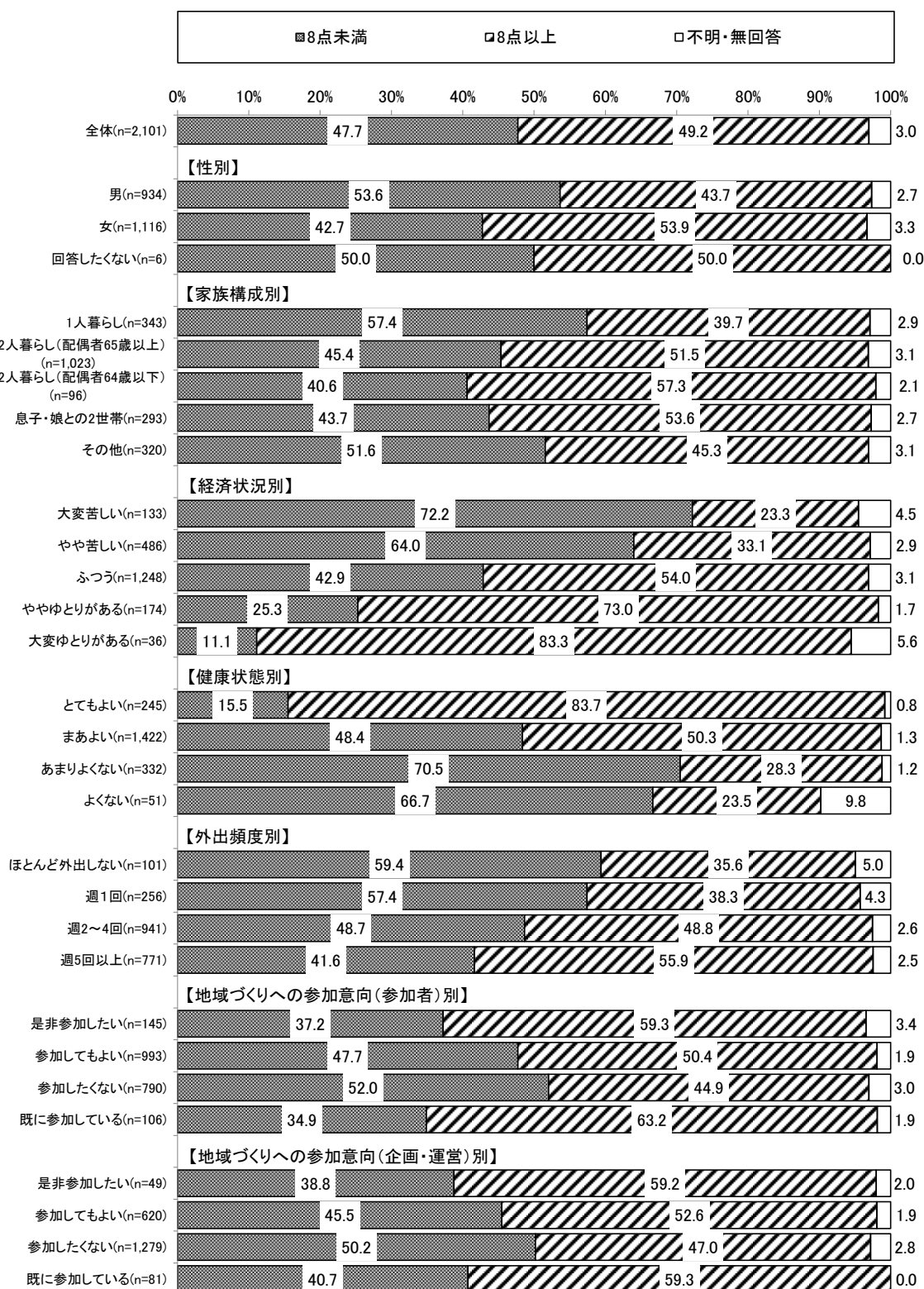


また、幸せの程度について「8点未満」と「8点以上」に区分し、以下の項目ごとに集計したところ、以下の通りとなっています。

「8点以上」の割合は、性別では「女性」の方がやや高く、家族構成別では「1人暮らし」でやや低くなっています。

また、経済状況別、健康状態別、外出頻度別、地域づくりへの参加意向別にみると、幸せの程度との間に相関関係がみられます。

■幸せの程度 - 【性別】・【家族構成別】・【経済状況別】・【健康状態別】・【外出頻度別】
・【地域づくりへの参加意向別】

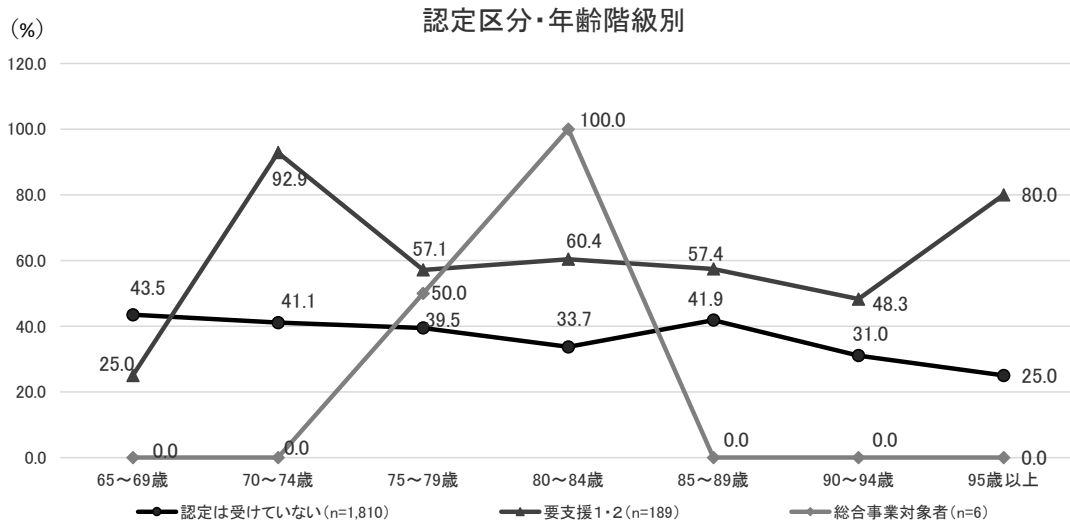
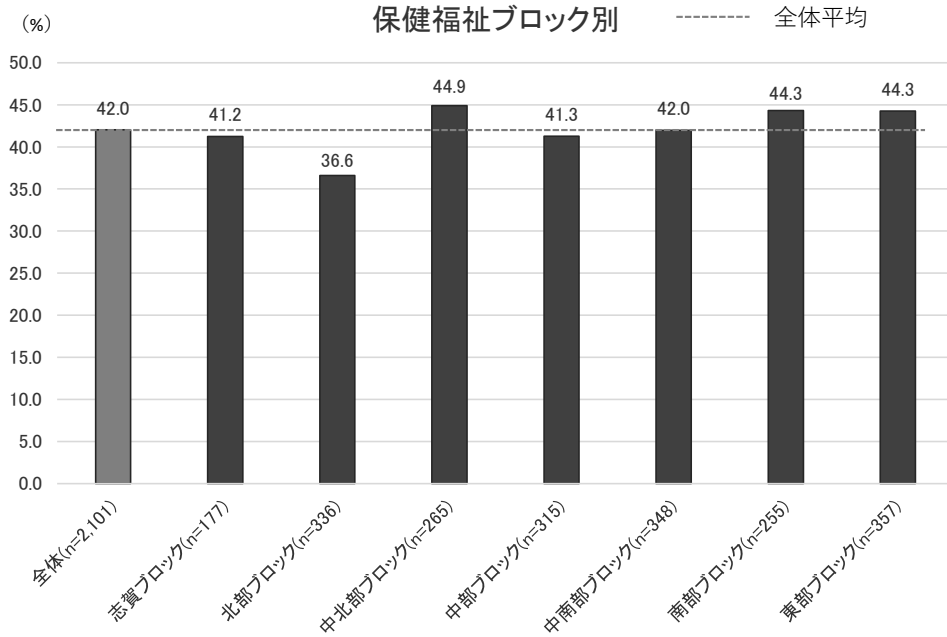


(3) うつ傾向

うつ傾向を問う設問による評価結果をみると、全体で42.0%が「うつ傾向の高齢者」となっています。保健福祉ブロック別にみると、「北部ブロック」で該当者割合がやや低くなっています。

認定区分・年齢階級別にみると、「一般高齢者」より「要支援1・2」の方が高い傾向がみられます。また、年齢との相関関係はあまりみられず、「一般高齢者」では「65～69歳」の43.5%が最も高く、90歳以上になると緩やかに減少しています。

◆うつ傾向の高齢者割合



評価方法

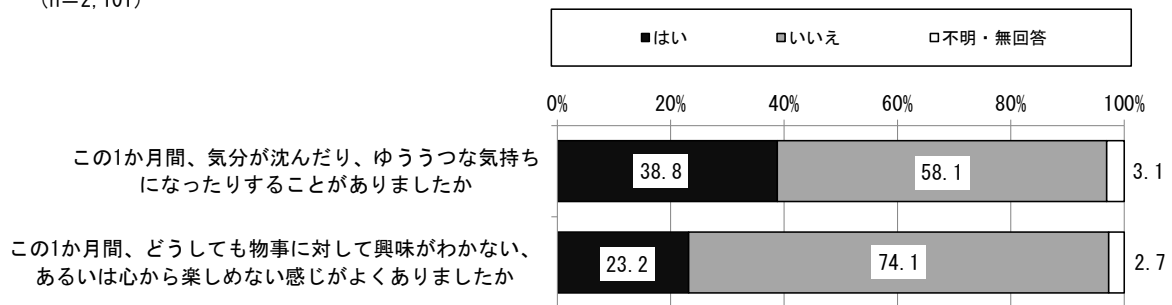
下記の項目について1つでも該当する場合、「うつ傾向の高齢者」として判定しました。

設問番号	設問
問7- (3)	この1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (該当：はい)
問7- (4)	この1 か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (該当：はい)

【評価項目の回答状況】

うつ傾向を評価する設問の回答状況を見ると、「この1 か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか」で「はい」が比較的多く、38.8%となっています。

(n=2,101)



(4) タバコの習慣

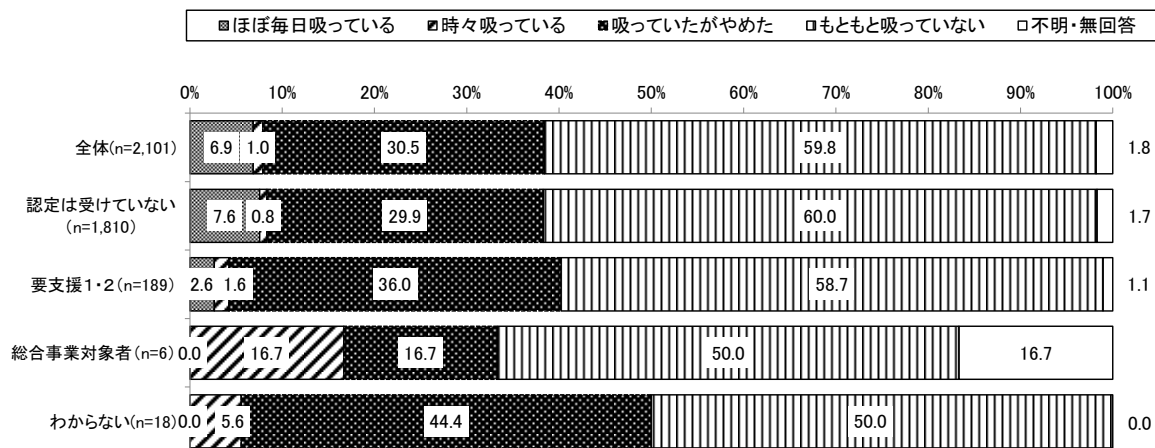
問7

(5) タバコは吸っていますか

全体では「もともと吸っていない」が59.8%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」30.5%、「ほぼ毎日吸っている」6.9%となっています。

認定区分別にみると、「要支援1・2」の方が、習慣的に喫煙している人の割合は低く、「吸っていたがやめた」の割合が高くなっています。

■喫煙について - 【全体】・【認定区分別】



(5) 現在治療中の病気等

問7

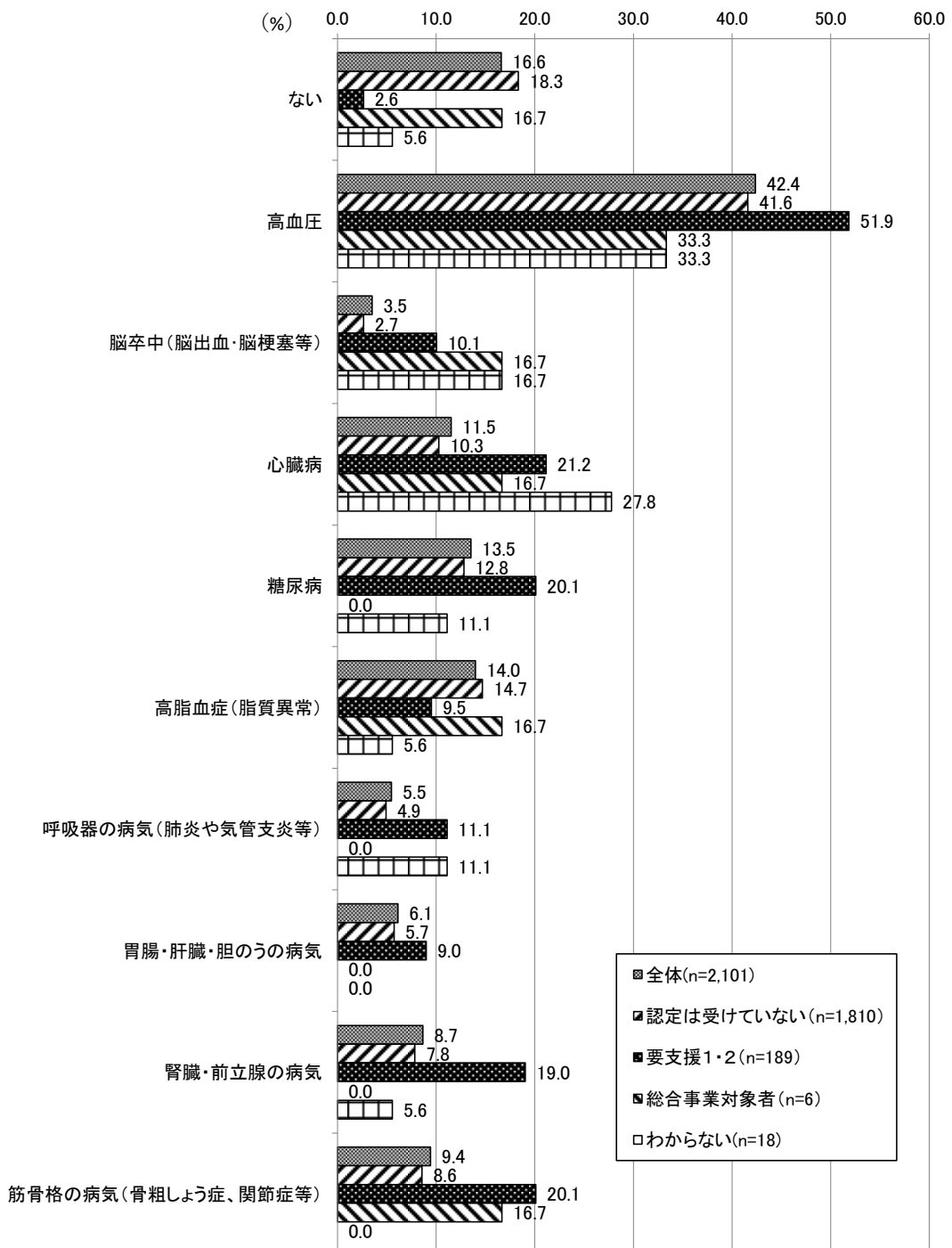
(6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

全体では「高血圧」が42.4%で最も多く、次いで「目の病気」16.9%、「ない」16.6%となっています。

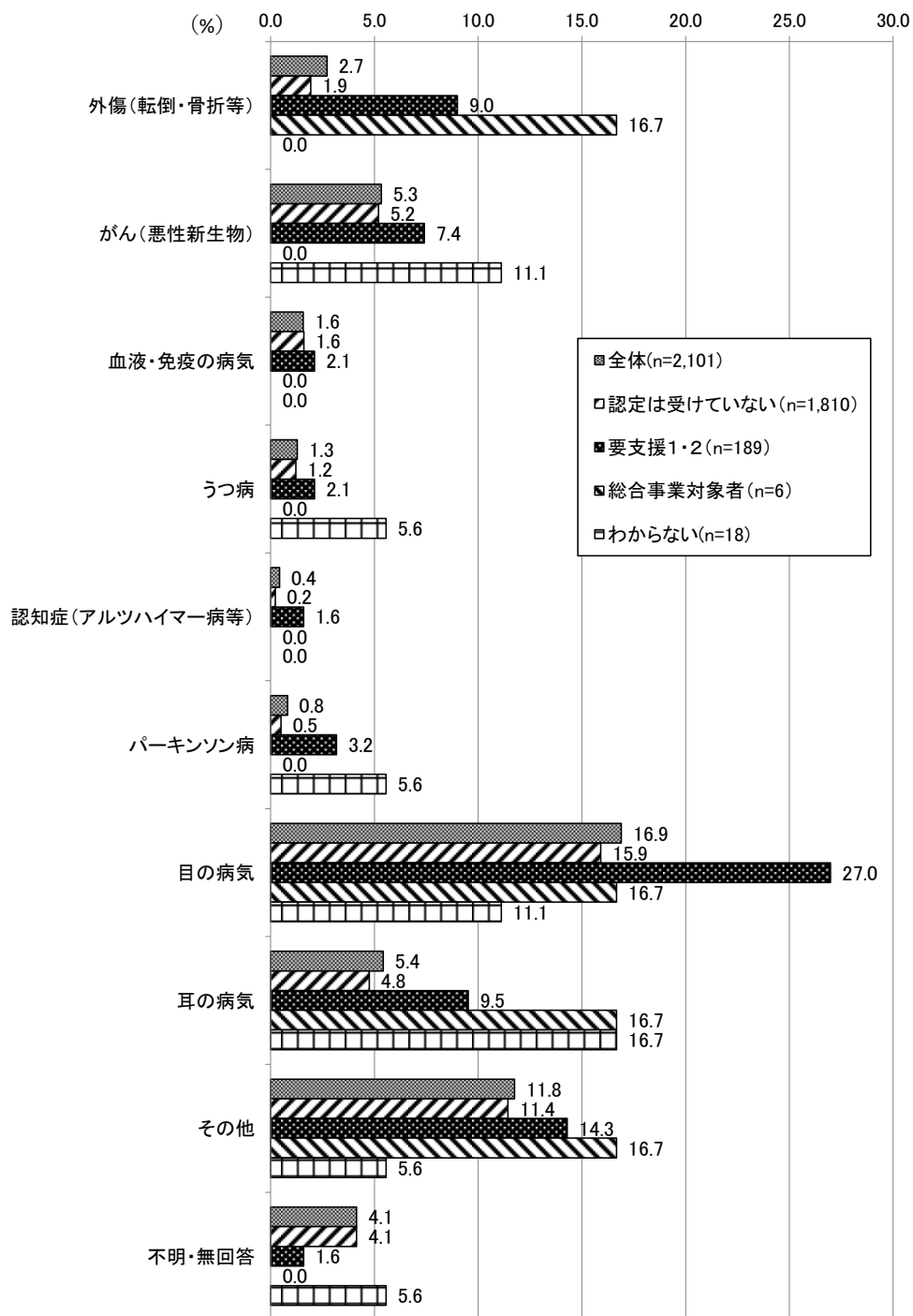
認定区分別にみると、ほとんどの項目で「要支援1・2」が「一般高齢者」を上回り、特に「心臓病」、「呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)」、「腎臓・前立腺の病気」、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」では倍以上となっています。一方、「一般高齢者」では「高脂血症(脂質異常)」で「要支援1・2」を上回り、14.7%となっています。

(※グラフは次ページに続きます)

■既往症 - 【全体】・【認定区分別】①



■既往症 - 【全体】・【認定区分別】②



9. 認知症について

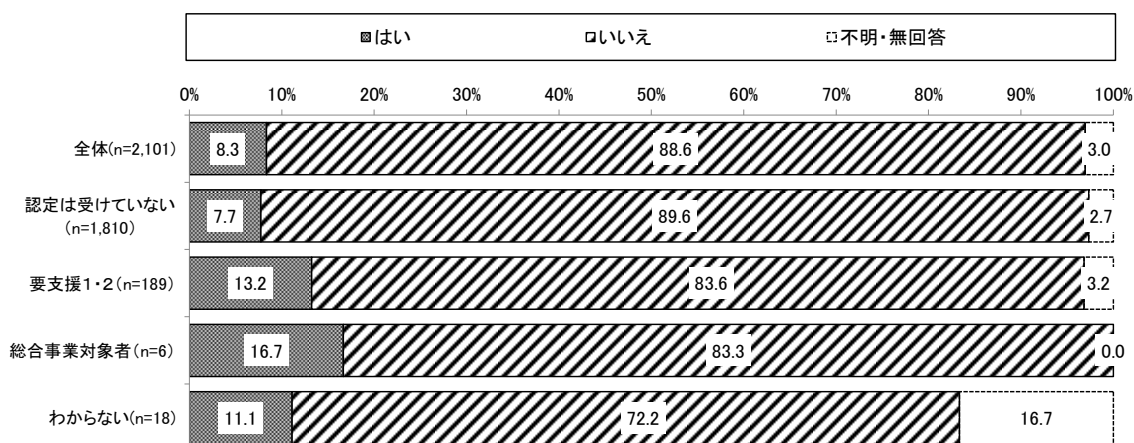
(1) 認知症の症状

問8

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいですか

全体では、「はい」が8.3%、「いいえ」が88.6%となっています。

■認知症の症状 - 【全体】・【認定区分別】



(2) 認知症の相談窓口について

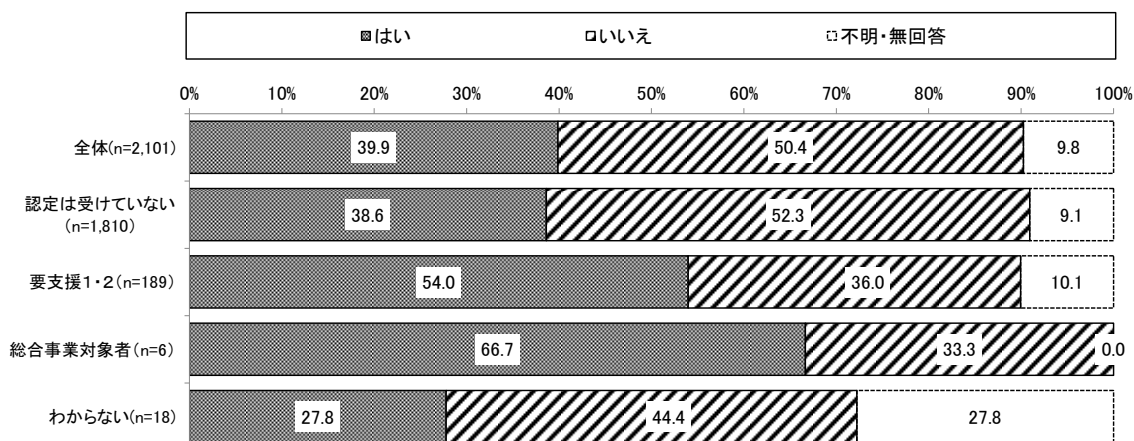
問8

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

全体では、「はい」が39.9%、「いいえ」が50.4%となっています。

認定区分別にみると、認知症に関する窓口の認知度は、(1)で「はい」と回答した方が比較的多かった「要支援1・2」、「総合事業対象者」で高く、5割を超えています。

■認知症の相談窓口の認知度 - 【全体】・【認定区分別】



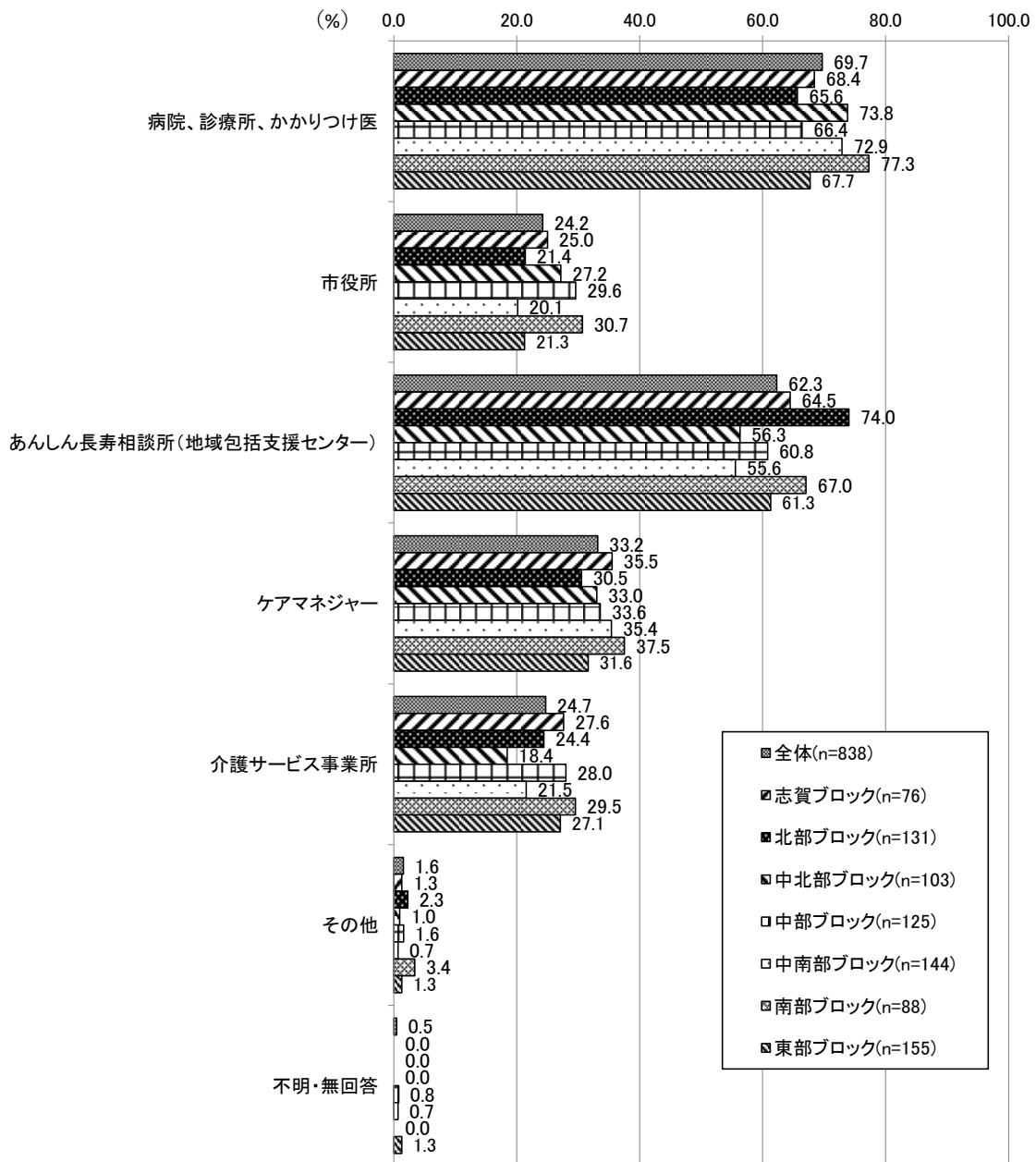
問8

【(2)で「はい」の方のみ】
 ①認知症に関する相談窓口について、次のどれを知っていますか(いくつでも)

全体では、「病院、診療所、かかりつけ医」が69.7%で最も多く、次いで「あんしん長寿相談所(地域包括支援センター)」が62.3%となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「北部ブロック」で「あんしん長寿相談所(地域包括支援センター)」の割合が高く、74.0%となっています。

■知っている認知症の相談窓口 - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



10. 市独自設問について

(1) 外出時の困りごと

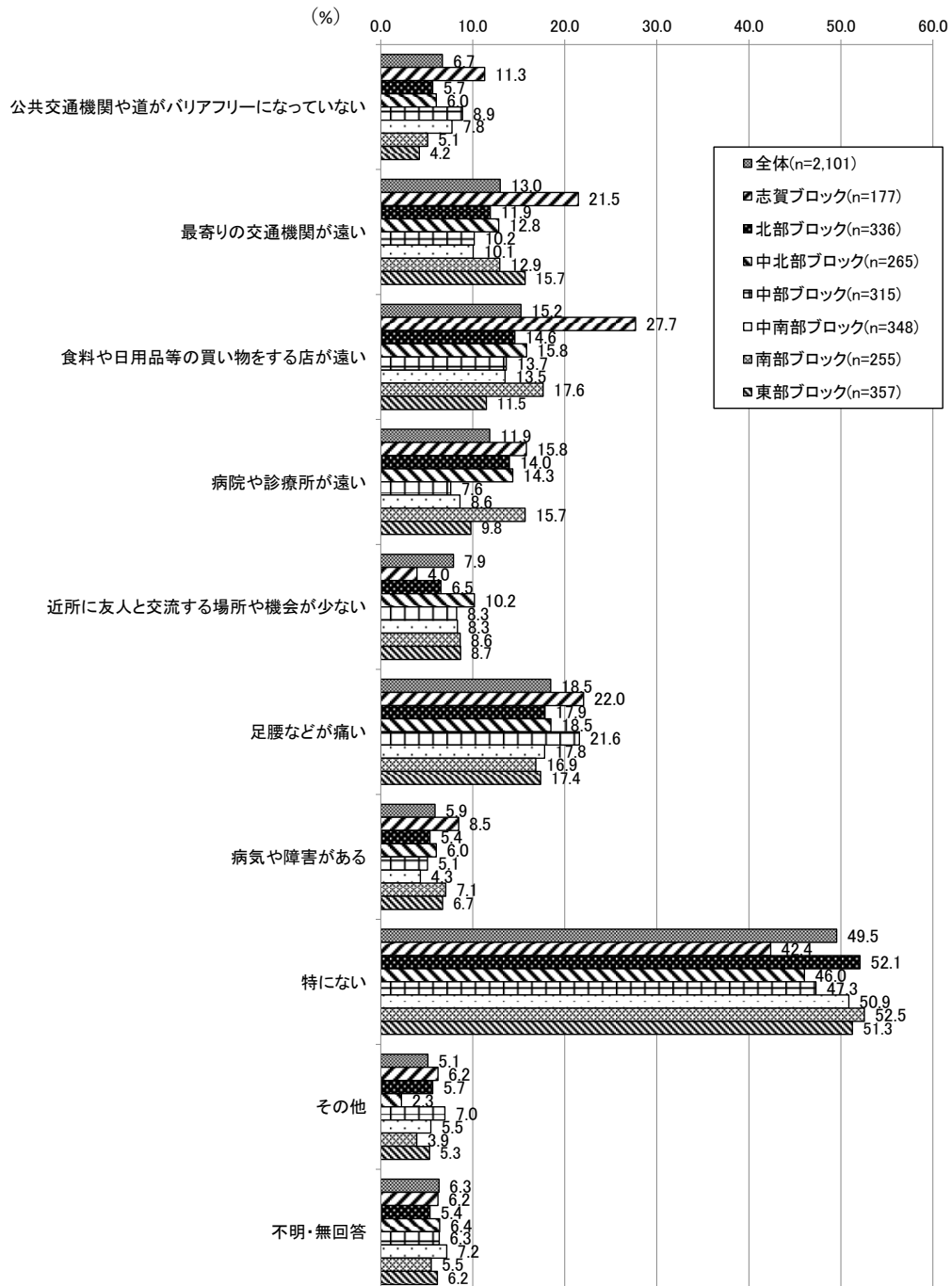
問9

外出するうえで困っていることはありますか（いくつでも）

全体では、「特にない」が49.5%で最も多く、次いで「足腰などが痛い」18.5%、「食料品や日用品等の買い物をする店が遠い」15.2%となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「志賀ブロック」で「食料品や日用品等の買い物をする店が遠い」、「最寄りの交通機関が遠い」の割合が高くなっています。

■外出時の困りごと - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



居住学区別にみると、以下の通り、外出時の困りごとについて学区ごとのばらつきが大きくなっています。

■外出時の困りごと - 【全体】・【居住学区別】

(%)

	合計(人)	公共交通機関や道がバリアフリーになっていない	最寄りの交通機関が遠い	食料や日用品等の買い物をする店が遠い	病院や診療所が遠い	近所に友人と交流する場所や機会が少ない	足腰などが痛い	病気や障害がある	特にない	その他	不明・無回答
全体	2,101	6.7	13.0	15.2	11.9	7.9	18.5	5.9	49.5	5.1	6.3
居住学区											
小松	31	22.6	35.5	48.4	19.4	0.0	19.4	6.5	25.8	9.7	9.7
木戸	34	20.6	29.4	41.2	20.6	5.9	26.5	14.7	35.3	8.8	5.9
和邇	53	3.8	9.4	15.1	11.3	5.7	24.5	7.5	49.1	5.7	5.7
小野	59	6.8	20.3	20.3	15.3	3.4	18.6	6.8	49.2	3.4	5.1
葛川	6	0.0	16.7	50.0	33.3	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	33.3
伊香立	27	3.7	25.9	51.9	29.6	3.7	25.9	0.0	29.6	11.1	7.4
真野	44	6.8	11.4	6.8	13.6	11.4	27.3	6.8	45.5	4.5	2.3
真野北	51	3.9	9.8	5.9	11.8	2.0	9.8	2.0	60.8	7.8	5.9
堅田	87	9.2	6.9	4.6	8.0	6.9	17.2	5.7	63.2	1.1	2.3
仰木	23	4.3	30.4	43.5	30.4	4.3	21.7	13.0	21.7	0.0	17.4
仰木の里	59	5.1	8.5	18.6	13.6	10.2	15.3	5.1	49.2	8.5	5.1
仰木の里東	39	2.6	10.3	2.6	7.7	5.1	15.4	7.7	66.7	10.3	2.6
雄琴	30	10.0	23.3	13.3	23.3	10.0	30.0	3.3	43.3	0.0	3.3
日吉台	43	2.3	4.7	9.3	11.6	0.0	16.3	7.0	51.2	2.3	11.6
坂本	73	11.0	12.3	24.7	16.4	11.0	20.5	5.5	39.7	1.4	8.2
下阪本	52	5.8	23.1	26.9	23.1	17.3	11.5	3.8	42.3	3.8	3.8
唐崎	67	1.5	6.0	3.0	3.0	10.4	17.9	9.0	53.7	3.0	4.5
滋賀	98	9.2	10.2	11.2	6.1	9.2	23.5	6.1	50.0	3.1	6.1
山中比叡平	21	9.5	0.0	28.6	33.3	4.8	14.3	4.8	23.8	23.8	4.8
藤尾	43	11.6	25.6	18.6	14.0	7.0	23.3	9.3	44.2	4.7	9.3
長等	69	5.8	4.3	7.2	0.0	11.6	17.4	4.3	50.7	7.2	5.8
逢坂	48	10.4	14.6	16.7	6.3	4.2	25.0	2.1	52.1	8.3	4.2
中央	36	8.3	2.8	13.9	5.6	8.3	22.2	2.8	44.4	8.3	8.3
平野	110	6.4	7.3	9.1	9.1	10.0	16.4	2.7	60.9	3.6	3.6
膳所	97	4.1	8.2	12.4	7.2	12.4	16.5	2.1	54.6	3.1	8.2
富士見	52	13.5	34.6	25.0	17.3	3.8	21.2	9.6	28.8	5.8	7.7
晴嵐	89	10.1	1.1	13.5	4.5	4.5	19.1	5.6	47.2	10.1	10.1
石山	67	4.5	6.0	9.0	10.4	6.0	14.9	13.4	62.7	4.5	3.0
南郷	81	8.6	11.1	17.3	13.6	8.6	19.8	7.4	45.7	3.7	9.9
大石	32	0.0	34.4	25.0	25.0	12.5	12.5	3.1	46.9	0.0	6.3
田上	75	4.0	12.0	22.7	18.7	9.3	17.3	2.7	53.3	5.3	2.7
上田上	21	9.5	42.9	61.9	19.0	19.0	9.5	0.0	23.8	0.0	9.5
青山	42	7.1	21.4	14.3	16.7	7.1	16.7	7.1	45.2	9.5	0.0
瀬田	72	4.2	22.2	11.1	11.1	12.5	16.7	8.3	47.2	2.8	9.7
瀬田南	85	2.4	10.6	10.6	11.8	3.5	20.0	7.1	54.1	3.5	4.7
瀬田北	52	5.8	19.2	7.7	5.8	9.6	25.0	9.6	46.2	7.7	5.8
瀬田東	85	2.4	3.5	1.2	3.5	8.2	12.9	4.7	64.7	7.1	7.1
わからない	8	25.0	0.0	12.5	12.5	12.5	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

(2) 生活をより良くするためにあるとよいこと

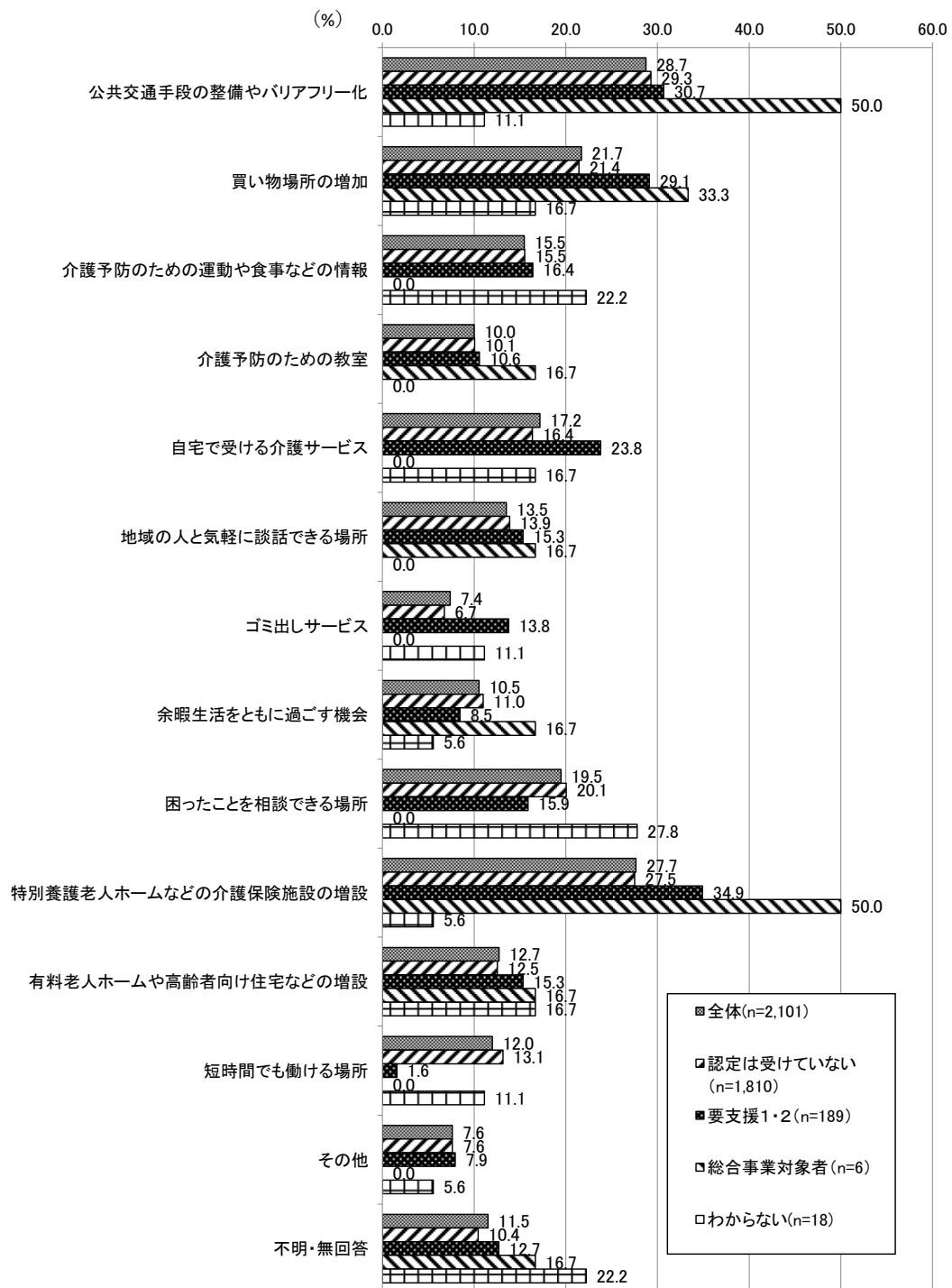
問10

生活をより良くするために、どのようなものがあればよいと思いますか（いくつでも）

全体では、「公共交通手段の整備やバリアフリー化」が28.7%で最も多く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の増設」27.7%、「買い物場所の増加」21.7%となっています。

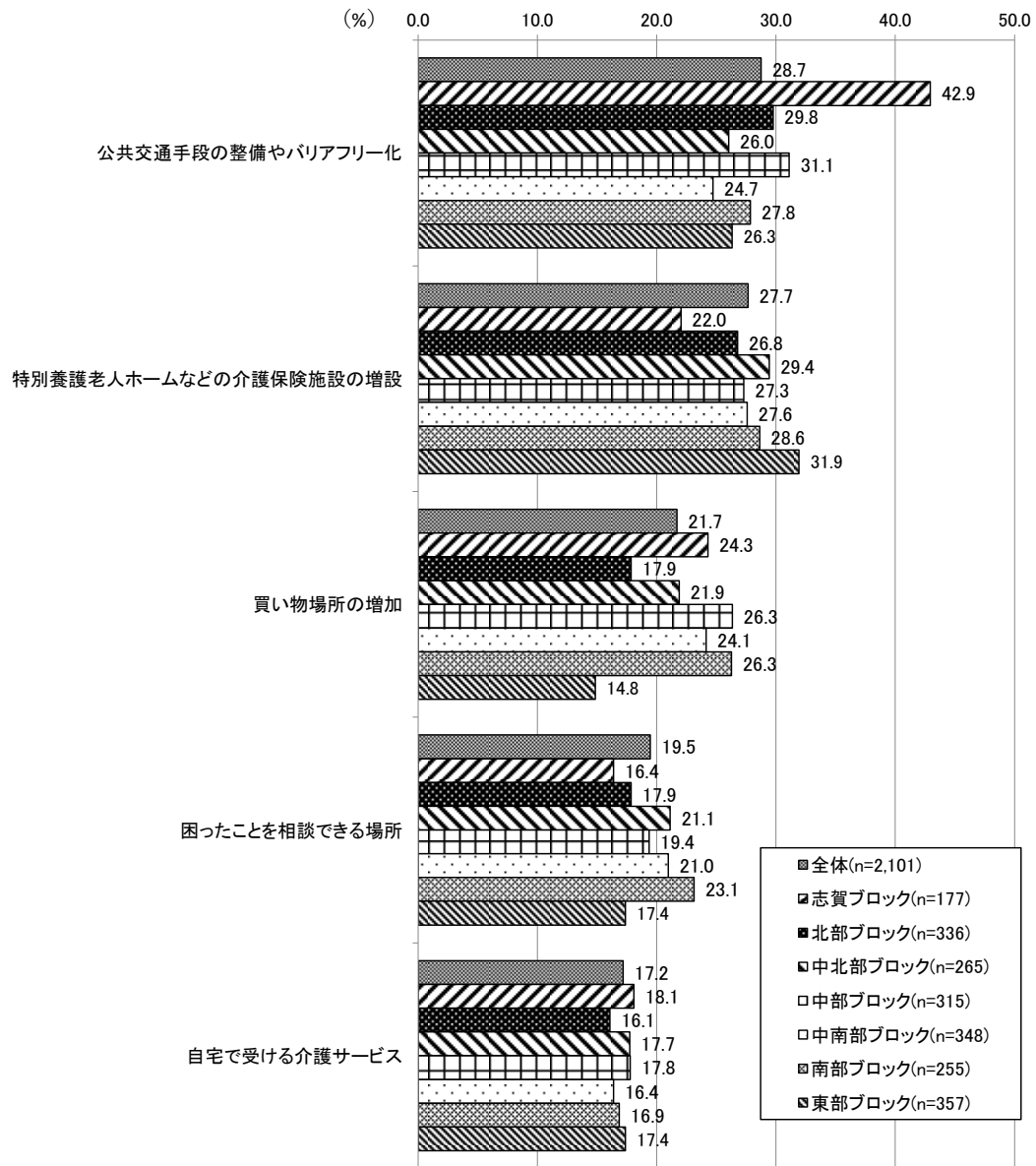
認定区分別にみると、「要支援1・2」で「買い物場所の増加」、「自宅で受ける介護サービス」、「ゴミ出しサービス」、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設の増設」等の項目が「一般高齢者」と比較して高くなっています。

■生活をより良くするためにあるとよいこと - 【全体】・【認定区分別】



全体における上位5項目について保健福祉ブロック別にみると、「志賀ブロック」で「公共交通手段の整備やバリアフリー化」が特に高くなっています。

■生活をより良くするためにあるとよいこと（上位5項目） - 【全体】・【保健福祉ブロック別】



(3) 介護保険制度について

問11

(1) あなたは介護保険制度を知っていますか

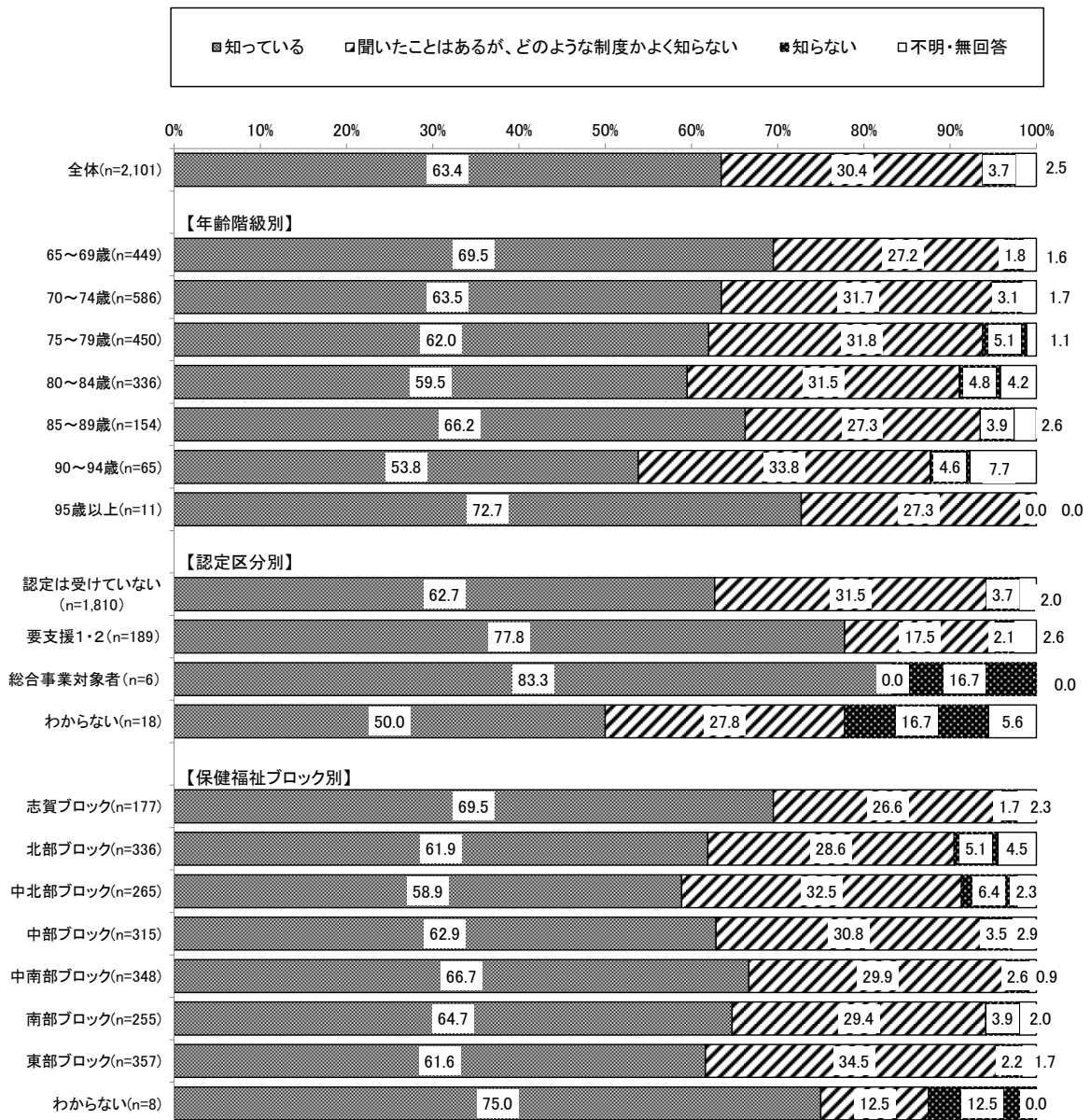
全体では、「知っている」が63.4%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、どのような制度かよく知らない」30.4%、「知らない」3.7%となっています。

年齢階級別にみると、「知っている」が「65～69歳」では7割弱であるものの「80～84歳」にかけて減少し、6割弱となっています。また、「知っている」は「90～94歳」で最も低く、53.8%となっています。

認定区分別にみると、「一般高齢者」より「要支援1・2」、「総合事業対象者」で認知度が高くなっています。

保健福祉ブロック別にみると「志賀ブロック」で認知度がやや高く、「中北部ブロック」で認知度がやや低くなっています。

■介護保険制度の認知度 - 【全体】・【年齢階級別】・【認定区分別】・【保健福祉ブロック別】



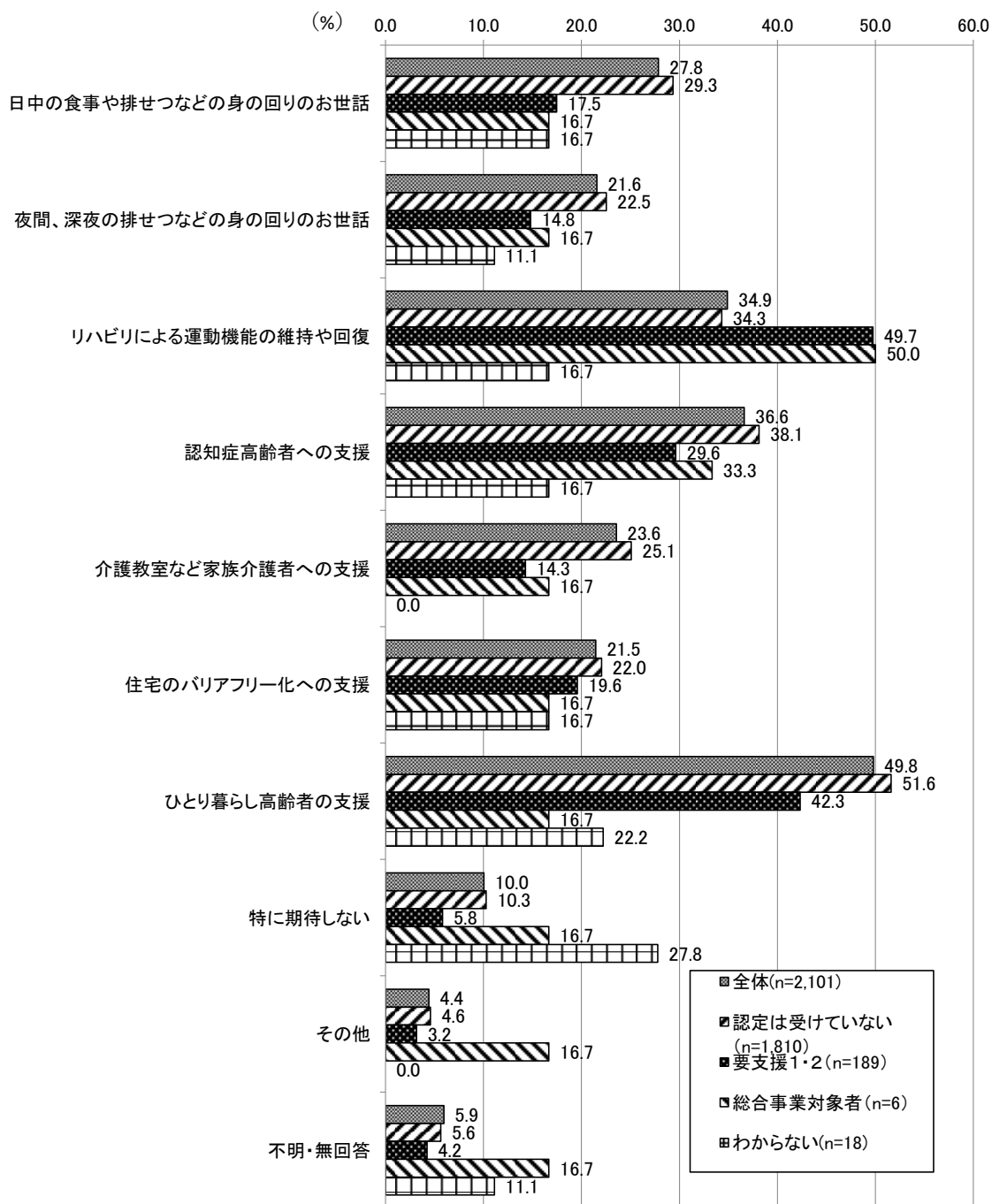
問11

(2) あなたは介護保険制度に何を期待していますか (いくつでも)

全体では、「ひとり暮らし高齢者の支援」が49.8%で最も多く、次いで「認知症高齢者への支援」36.6%、「リハビリによる運動機能の維持や回復」34.9%となっています。

認定区分別にみると、「一般高齢者」で「日中の食事や排せつなどの身の回りのお世話」、「介護教室など家族介護者への支援」、「ひとり暮らし高齢者への支援」、「認知症高齢者への支援」など、「要支援1・2」では「リハビリによる運動機能の維持や回復」で比較的高くなっています。

■介護保険制度に期待すること - 【全体】・【認定区分別】



年齢階級別にみると、60～70代での回答割合が高い項目が多くなっています。

家族構成別にみると、「1人暮らし」では「ひとり暮らし高齢者への支援」が特に高く、他の家族構成では、「認知症高齢者への支援」や「リハビリによる運動機能の維持や回復」も比較的高くなっています。

■介護保険制度に期待すること - 【全体】・【年齢階級別】・【家族構成別】

(%)

	合計(人)	日中の食事や排せつなどの身の回りのお世話	夜間、深夜の排せつなどの身の回りのお世話	リハビリによる運動機能の維持や回復	認知症高齢者への支援	介護教室など家族介護者への支援	住宅のバリアフリー化への支援	ひとり暮らし高齢者の支援	特に期待しない	その他	不明・無回答
全体	2,101	27.8	21.6	34.9	36.6	23.6	21.5	49.8	10.0	4.4	5.9
年齢											
65～69歳	449	32.3	26.9	38.8	44.1	27.8	25.2	55.9	8.5	3.3	3.1
70～74歳	586	31.6	25.1	35.0	38.6	26.8	22.4	53.9	9.9	5.8	3.6
75～79歳	450	23.3	16.7	33.3	33.8	22.4	17.3	47.8	11.6	4.9	7.6
80～84歳	336	28.3	19.3	34.5	33.6	21.1	22.3	45.2	9.2	3.6	8.3
85～89歳	154	18.8	14.3	38.3	29.9	16.9	22.1	38.3	13.0	3.9	10.4
90～94歳	65	27.7	21.5	26.2	32.3	13.8	12.3	44.6	9.2	0.0	3.1
95～99歳	11	9.1	9.1	27.3	18.2	0.0	18.2	36.4	9.1	9.1	18.2
100歳以上	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
問1(1)家族構成											
1人暮らし	343	20.1	15.7	27.4	21.0	9.3	14.6	69.1	11.7	4.7	5.5
夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)	1,023	30.9	23.9	38.0	41.3	27.5	22.2	50.9	7.9	4.7	6.2
夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)	96	28.1	18.8	33.3	36.5	19.8	20.8	36.5	11.5	4.2	7.3
息子・娘との2世帯	293	28.0	24.6	34.8	41.0	25.9	24.6	33.8	13.3	2.7	6.1
その他	320	26.9	18.4	35.3	35.3	25.9	23.8	45.0	11.3	4.7	4.7

問11

(3) 介護保険料と介護保険サービスの充実について

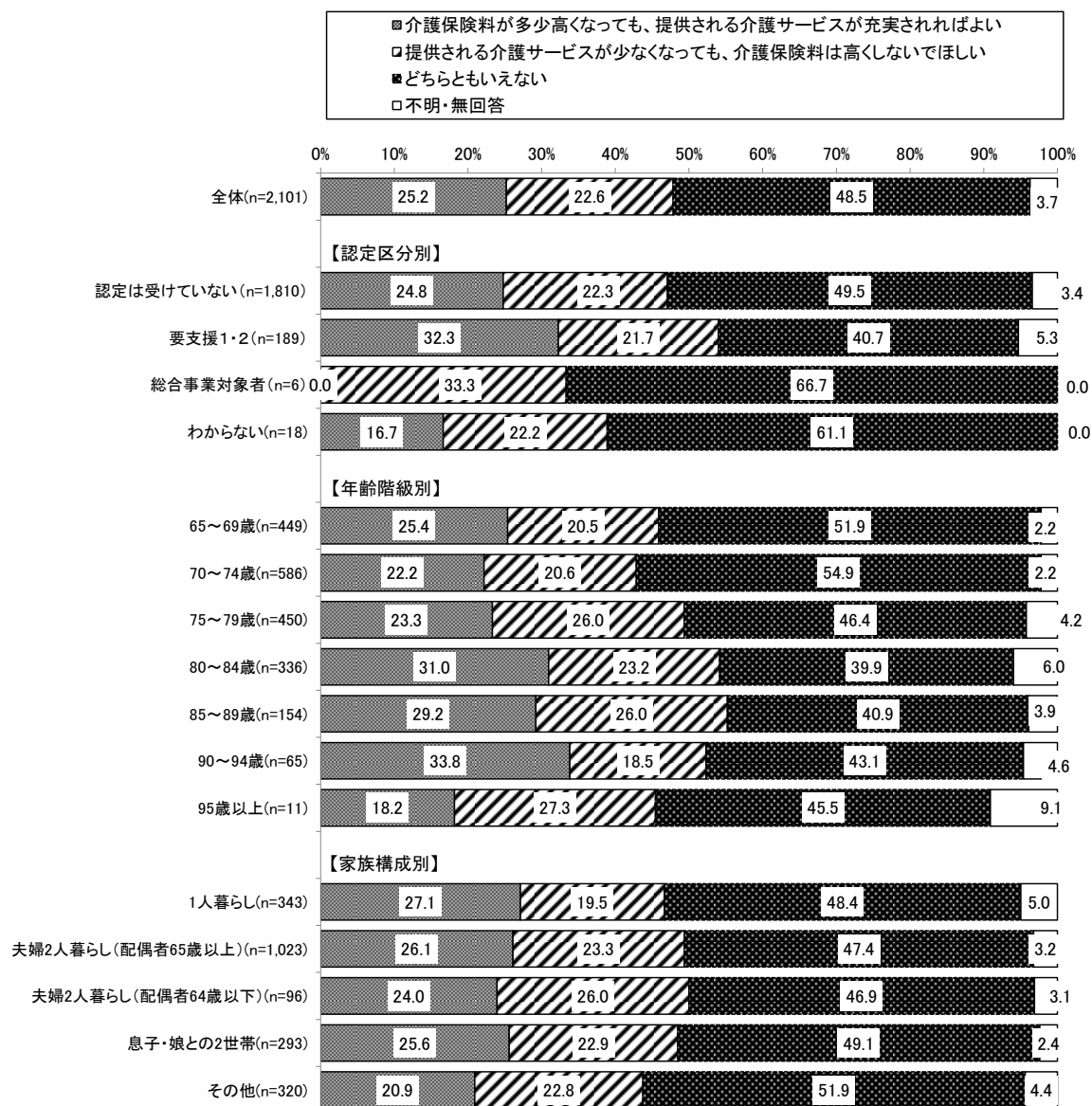
全体では、「どちらともいえない」が48.5%で最も多く、次いで「介護保険料が多少高くなっても、提供される介護サービスが充実されればよい」25.2%、「提供される介護サービスが少なくなっても、介護保険料は高くしないでほしい」22.6%となっています。

認定区分別にみると、「一般高齢者」より「要支援1・2」で「介護保険料が多少高くなっても、提供される介護サービスが充実されればよい」の割合が高くなっています。

年齢階級別にみると、概ね年齢が上がるほど「介護保険料が多少高くなっても、提供される介護サービスが充実されればよい」の割合が高くなる傾向がみられます。

家族構成別にみると、「介護保険料が多少高くなっても、提供される介護サービスが充実されればよい」の割合は「1人暮らし」で比較的高く、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」で比較的低くなっています。

■介護保険料と介護保険サービスの充実 - 【全体】・【認定区分別】・【年齢階級別】・【家族構成別】



問11

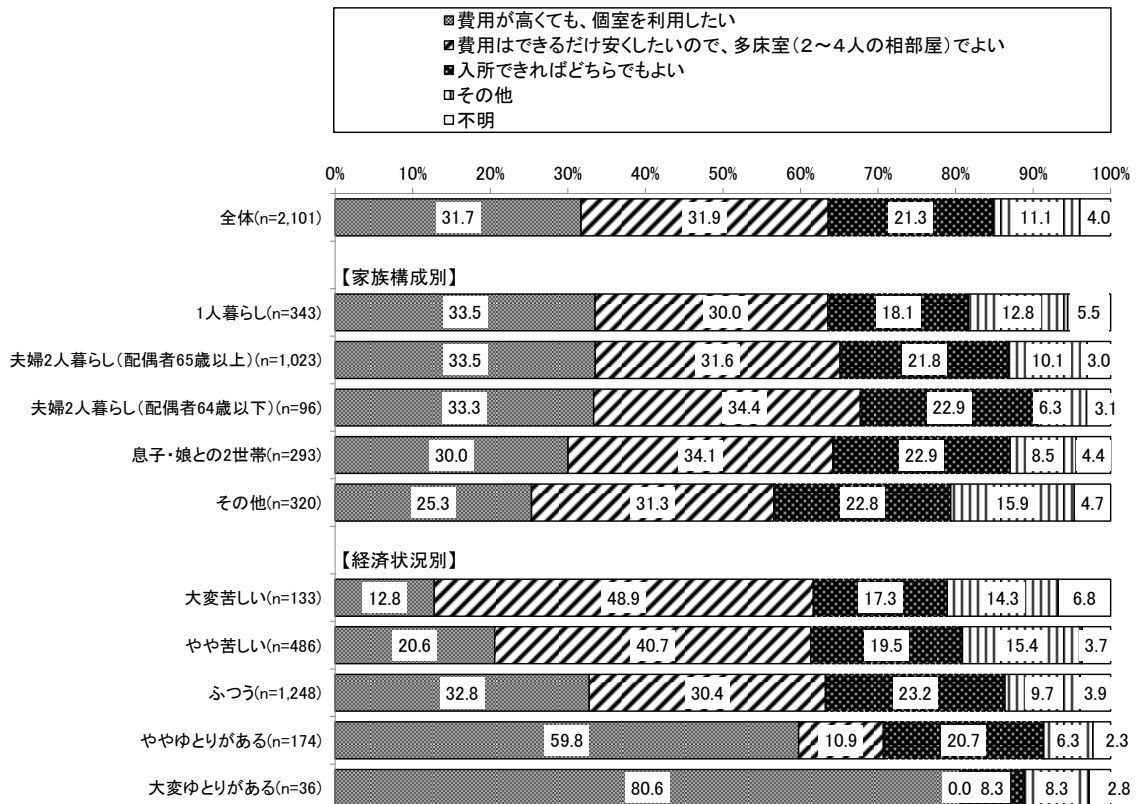
(4) 特別養護老人ホームなど施設入所が必要となった場合、希望する部屋の種類についてお聞きします

全体では、「費用はできるだけ安くしたいので、多床室（2～4人の相部屋）でよい」が31.9%で最も多くなっていますが、続く「費用が高くて、個室を利用したい」31.7%とほぼ同率となっています。

家族構成別にみると、「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」、「息子・娘との2世帯」で「費用はできるだけ安くしたいので、多床室（2～4人の相部屋）でよい」の割合がやや高くなっています。

経済状況別にみると、経済状況にゆとりがある方が「費用が高くて、個室を利用したい」が高くなっています。

■施設入所が必要となった場合、希望する部屋 - 【全体】・【家族構成別】・【経済状況別】



(4) あんしん長寿相談所（地域包括支援センター）の認知度

問12

あなたは「あんしん長寿相談所（地域包括支援センター）」を知っていますか

全体では、「知っているが、利用したことはない」が31.4%で最も多く、次いで「知らない」29.6%、「聞いたことはあるが、どのようなところかよく知らない」24.0%、「知っているし、利用している」13.6%となっています。

認定区分別にみると、「要支援1・2」、「総合事業対象者」では「知っているし、利用している」が6割を超えて高い一方、「一般高齢者」では1割未満に留まっています。

年齢階級別にみると、年齢が上がるほど「知っているし、利用している」が高くなっていますが、90代においても「聞いたことはあるが、どのようなところかよく知らない」が2割前後となっています。

保健福祉ブロック別にみると、「中北部ブロック」で「知らない」が比較的高くなっています。

■あんしん長寿相談所（地域包括支援センター）の認知度 - 【全体】・【認定区分別】・【年齢階級別】
・【保健福祉ブロック別】

